



本学6号館より望む神戸



本学全景



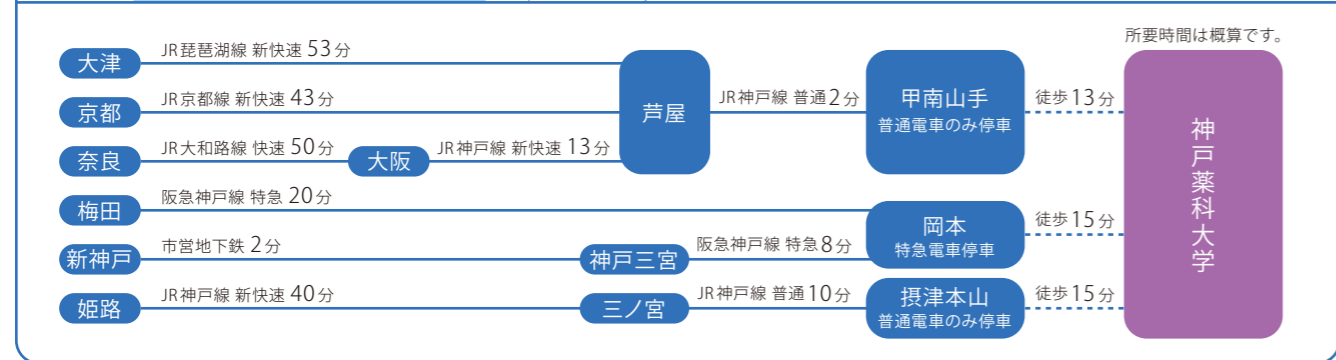
神戸港と六甲山



摂津本山駅



うろこの家(異人館)



〒658-8558 神戸市東灘区本山北町4-19-1 入試部入試課
 TEL.078-441-7691
<http://www.kobepharma-u.ac.jp/>

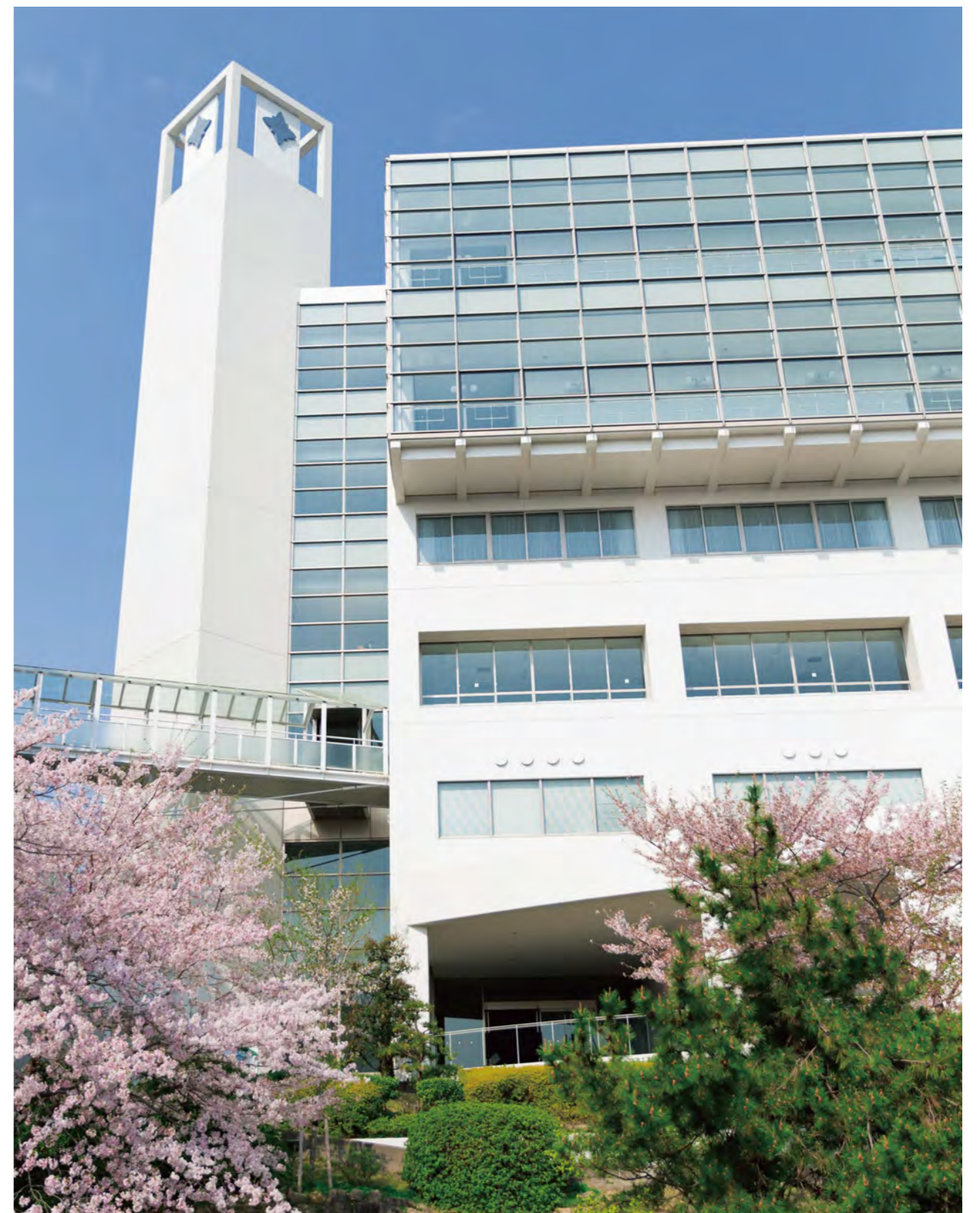


入試情報サイト

神戸薬科大学 検索

神戸薬科大学

Kobe Pharmaceutical University



未来が広がる多様な学び

開こう！薬学のトビラ

たとえば、生命の機能現象の解明や、生活環境を快適にする研究も、
化学・生物・物理・医学など、多岐にわたる分野から成り立つ「薬学」の一つ。
たくさんある薬学のトビラを開いた先には、あなたの目指す未来が待っています。



▶ イントロダクション P.1

未来が広がる多様な学び 開こう！薬学のトビラ	P.1
目次	P.2
神戸薬科大学の姿勢	P.3
神戸薬科大学地域連携サテライトセンター	P.5
学長メッセージ	P.6



▶ 神戸薬科大学の特長 P.7

6年制薬学教育・臨床薬学教育・教育の充実	P.7
神戸大学との大学間連携	P.9
自ら学ぶ「アクティブ・ラーニング」	P.11
国際化に対応する英語教育	P.12
研究活動を重視した教育姿勢	P.13



▶ 神戸薬科大学の学び P.14

問題解決能力・研究マインドを育む6年間	P.14
目指す進路ごとの履修モデル	
実務実習	P.17
薬のスペシャリストを養成する多様な施設	P.17
実際の臨床現場で薬剤師の役割を学ぶ	P.18
研究室／支援・教育センター	P.19
教員メッセージ	P.21
薬学基礎教育センター／薬学臨床教育・研究センター	



▶ 進路・就職 P.22

活躍できる多様なステージ／目指せる資格	P.23
卒業生の進路状況	P.24
就職サポート	P.25
就職支援プログラム紹介	P.26
卒業生紹介	P.27
神戸薬科大学大学院	P.28



▶ Campus Life P.29

キャンパスマップ	P.29
主な施設	P.30
自宅生・下宿生(ある一日)	P.31
活躍する学生	P.33
クラブ活動	P.34
キャンパスカレンダー	P.35
学生サポート 奨学金制度／女子学生寮	P.36



▶ 入試ガイド P.37

平成31年度入学試験概要	P.37
過去3年間の入学試験結果	P.38
地域別合格者／出願者	P.39
都道府県別在学出身高校一覧	
OPEN CAMPUS 2018 / 神戸薬科大学の歴史	P.40
アクセス	裏表紙

神戸薬科大学の姿勢

神戸薬科大学の理念

社会に大きく開かれた大学であることを意識し、創立以来の伝統である教育と研究の両立を基盤としながら、医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、高度な薬学の知識を身につけた薬剤師、並びに教育・研究者を養成すること、さらに地域の医療と環境問題に目を向けて健康の維持・増進にも貢献できる拠点となること

■ Diploma policy

ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

所定の単位を修得し、薬剤師に必要な以下に掲げる知識、技能、態度を備えた学生の卒業を認め、「学士（薬学）」の学位を授与する。

1. 医療を担う薬の専門家として相応しい薬学に関する十分な知識、技能を有すること。
2. 薬学・医療の進歩と改善に貢献できる科学的思考力、課題発見能力、問題解決能力を有すること。
3. 医療人として相応しい倫理観と使命感を有し、患者や生活者の立場に立って行動できること。
4. 医療人に必要なコミュニケーション力を有すること。
5. 医療人としての活動に必要な英語力を有し、グローバル化に対応した国際感覚を有すること。
6. 地域の医療、環境衛生に貢献できる幅広い知識と見識を有すること。
7. 生涯にわたって自己研鑽をし続ける能力と意欲を有すること。

■ Curriculum policy

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

本学のディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に基づいて、「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に準拠した科目と本学独自の科目を体系的に編成し、講義、演習、実習を適切に組み合わせた授業を開講する。

本学の教育課程では、その授業科目を基礎教育科目、教養教育科目及び専門教育科目に分ける。各授業科目は、必修科目及び選択科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

全ての授業科目にGIO（一般目標）と複数のSBOs（到達目標）を定める。これらのSBOsを達成することによりGIOに到達し、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）を実現する。

- ◆幅広い視野を身につけるための教養教育科目、「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に準拠した薬学基礎系科目及び医療系科目を系統的に編成し、実施する。
- ◆医療人としての倫理観と使命感を育成し、患者・生活者本位の視点を身につけるための科目を編成し、実施する。
- ◆国際化に対応できる人材の養成を図るため、6年間を通じて英語を学べる環境を構築するとともに、医療、薬学に係る英語科目を編成し、実施する。
- ◆地域の保健や医療に貢献できる知識と実践的能力を養成し、近隣大学や地域の医療機関との連携に基づくチーム医療教育を充実し、実施する。
- ◆研究マインドを涵養し、生涯にわたって自己研鑽を続け、後進を育成する意欲と態度を有する人材の養成を図るため、薬学臨床科目、薬学研究科目を編成し、実施する。
- ◆生涯学習に対する意欲を醸成するために、薬剤師生涯研修事業を取り入れるなど、特色ある薬学教育アドバンスト科目を編成し、実施する。
- ◆本学独自科目をシラバスに明記し、履修モデルをもとに目指すキャリアを明確にする。
- ◆高等学校から大学への円滑な接続ができるよう、初年次教育を充実させ、習熟度に配慮したクラス編成を取り入れた科目を編成し、実施する。
- ◆科学的思考力、課題発見能力、問題解決能力及びコミュニケーションスキルの育成を図るため、PBLやSGDなどのアクティブ・ラーニングを取り入れた少人数教育科目や統合教育科目を編成し、実施する。
- ◆ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）に掲げる薬剤師に必要な知識、技能、態度を評価する。
 - ①「薬学教育モデル・コアカリキュラム」に準拠した科目と本学独自の科目の評価
 - ② 実務実習の評価
 - ③ 卒業研究の評価

神戸薬科大学の教育目標

1. 広い視野を持ち社会に貢献できる高度な薬学の知識と技能を修得すること
2. 医療人としての使命感と倫理観を涵養すること
3. 科学的思考力及び問題の主体的解決能力を修得すること
4. これからの医療と環境を正しく理解し、健康の増進に貢献できる知識を修得すること
5. 医療人として相応しいコミュニケーション能力を修得すること

■ Admission policy

アドミッション・ポリシー

本学では、その理念、教育目標、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）のもと、医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、社会に貢献する為に高度な薬学の知識と技能を修得できる資質と協働性をもった、次のような人を求めています。

求める人物像

1. 自然科学を深く学ぶ意欲と能力を有している人物
2. 高等学校までに学ぶべき事項を幅広く修得している人物
3. 本学での学習を通してこれからの社会で通用する実力及び医療人に必要なコミュニケーション力を身につけ、将来、薬学、医療、及び関連する分野で活躍したいという強い意志と意欲を持つ人物

求める人物像における具体的な項目について記載し、このような入学者を適正に選抜するため多様な選抜方法を実施します。

◆関心・意欲・態度・探究心

自然科学（特に薬学及び関連分野）に強い関心と学ぶ意欲を持ち、生命・健康・医療に関する諸問題に対して探究心を身に付け、活躍、貢献したいという意志を持つ人物

◆知識・教養

薬学の専門分野を学ぶために、入学後の学修に必要な理科、数学に加え、英語等の基礎学力を有している人物

◆思考力・判断力

これまでの知識をもとに、思考を深めながら適切に判断できる人物

◆表現力・コミュニケーション力

自分が伝えたいことを相手に表現できるだけでなく、相手の表現を正しく理解し、コミュニケーションできる人物

◆協働性

問題解決のために、いろいろな分野の人と協力して活動できる人物

* 高等学校で学ぶべき具体的な内容

（試験科目より）

理科 「化学基礎・化学」「生物」「物理」の基礎的な知識と科学的に探究する姿勢

数学 「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学A」「数学B」の基礎的な知識と論理的思考力

英語 「コミュニケーション英語Ⅰ」「コミュニケーション英語Ⅱ」「コミュニケーション英語Ⅲ」「英語表現Ⅰ」「英語表現Ⅱ」の基礎的な読解力・表現力・コミュニケーション力・論理的思考力

（試験科目以外）

国語 様々な文章の読解力と自分の伝えたいことを表現できる基礎的な文章力

公民 倫理における基礎的な内容の理解

特別活動及び課外活動等を通じた自主性、協働的な態度や思いやりと奉仕の心



未来の医療を創造する 薬学の扉をここで開いてください

神戸薬科大学は、1932(昭和7)年に創立された神戸女子薬学専門学校を始まりとし、86年の歴史を有する大学です。教育と研究の両立を基盤とし、研究マインドを持った人材の養成に努めており、病院、薬局の薬剤師はもとより、企業における研究者やMR、臨床開発の分野に多くの人材を送り出しています。医療の世界の急速な変化に対応できるように、神戸大学と連携した多職種連携協働教育や、英語教育の充実、生涯研修の確立など、未来の医療人育成を見据えて本学は常に新しい学びを推進してきました。近年は、施設や教学環境の充実やカリキュラムの見直しを図り、統合教育やアクティブ・ラーニングを取り入れた教育改革を行いながら、国家試験合格にとどまらず、卒後の臨床現場で、より学びが生きる科目配置を行っています。さらに、2017(平成29)年には、地域の中での人材養成の拠点として、東灘区住吉に「地域連携サテライトセンター」を開設しました。皆さんもこの拠点を通じて多くのことを学ぶことができるでしょう。

世界に開かれた街であり、先端医療の街でもある神戸で、私たちと一緒に薬学の扉を開きませんか。皆さんをお待ちしています。

学ぶ機会の拡大を進めるため奨学金を充実しました。

経済的に安心して学べるよう、奨学金の対象人数と支給額を見直しました。学びの門戸を広げることで、より多様な人材が集まることを期待しています。また、積極的に課外活動に取り組む学生を表彰し、奨学金を支給します。学内外でのさまざまな経験が、社会で難しい状況に陥った際に、それを打破する力になると考えるからです。学生同士が切磋琢磨し、広く視野を外に向けた機会となるよう、奨学金は今後も充実させていきます。



学長 北河 修治

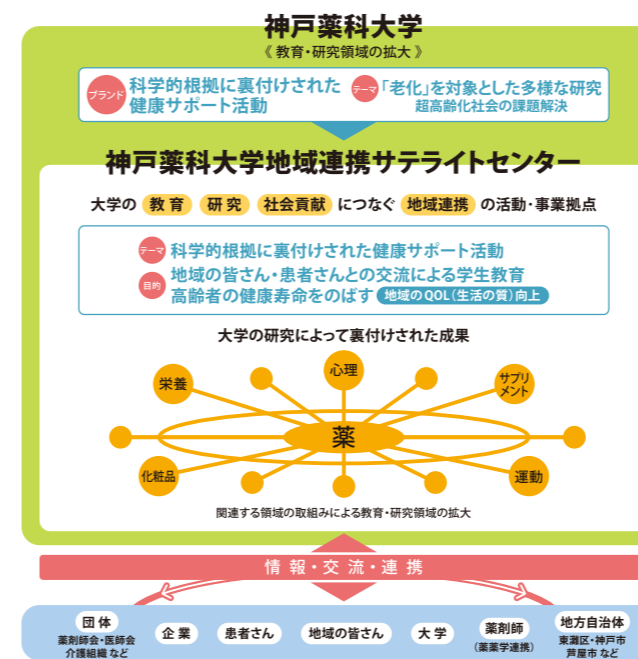
神戸薬科大学 地域連携サテライトセンター

大学の教育・研究・社会貢献につなぐ
地域連携の活動・事業拠点

本学のブランドである「科学的根拠に裏付けされた健康サポート活動」をテーマに、地域の皆さん・患者さんの健康の維持・増進に寄与する情報や、学生も参加する、健康のための交流活動の場を提供します。

また、本学エクステンションセンターを中心とした薬剤師向け生涯研修やセミナーの開催や、医療機関や薬剤師会と連携した多様な教育研究活動も行っています。

多くの学生が地域連携サテライトセンターの取り組みに参加し、地域の皆さんと触れ合うことで、医療の現場に欠かせないコミュニケーションを学んでいます。



地域連携サテライトセンター概念図

地域連携サテライトセンターの主な取り組み

地域の皆さん向け

- ◆ 健康サポートセミナー〔東灘区役所連携事業〕
- ◆ くすりと健康セミナー〔東灘区薬剤師会連携事業〕
- ◆ 健康度測定〔血管年齢・骨密度・肌年齢 ほか〕
- ◆ 地域健康サポート・カフェ ◆ 喫煙防止・受動喫煙防止活動

薬剤師向け

- ◆ 薬科大学と臨床現場を繋ぐセミナー
- ◆ 健康食品講座 ◆ 薬剤師実践塾



健康サポートセミナー



健康度測定

神戸薬科大学の特長

薬のプロフェッショナルとして広く活躍できる医療人を育成

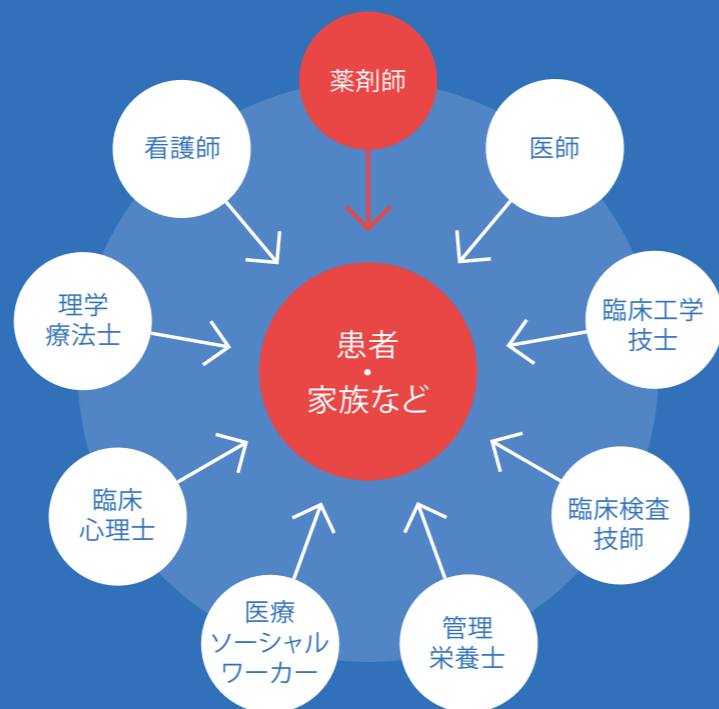
「チーム医療」の一員を担う 薬剤師を育成する 6年制薬学教育

医療技術の進展とともに薬物療法も高度で複雑化している今、医師や看護師などの医療従事者とともに「チーム医療」の一員として臨床の現場で薬物治療に携わるなど、薬剤師の役割も大きく変化しています。6年制薬学教育は、このような臨床にかかわる実践的能力のある薬剤師を育成することを目的としています。

チーム医療

一人の患者に対して、医師とともに複数の医療従事職（コメディカル）が連携して治療やケアを行うこと。チームの一員として治療に参加するすべての医療従事職が、互いに尊重しながら、それぞれの専門性を発揮して、患者・当事者などの「Well-being」*に貢献します。

*身体的、精神的、社会的に良好な状態にあること



演習・実習を数多く盛り込み、 医療の現場を意識した 臨床薬学教育

医療の現場を意識した臨床薬学教育を実践し、全学年を通してあらゆる場面で演習・実習を数多く盛り込んでいます。基礎薬学と医療薬学の適正なバランスを考慮したカリキュラムを体系的かつ段階的に学びます。

Pick Up

早期体験学習

将来の目標を明確にし、学習意欲を高める1年次の取り組み。医療人として必要な素養を学ぶためのさまざまなカリキュラムを実施しています。

主な取り組み

病院訪問・施設見学 病院、薬局、福祉施設、製薬企業などを見学。薬剤師や薬学研究者の業務について理解を深めます。

その他の取り組み

薬学生としてのマナー講座 / 救命救急訓練 / ハンディキャップ体験 / 造血幹細胞移植推進特別講座 / 多職種（連携）協働実践 ほか



実務実習事前教育：模擬患者との服薬指導実習



早期体験学習：病院訪問



早期体験学習：救命救急研修



国家試験合格・卒後のキャリアにつながる 教育の充実

1年次から6年次まで配当されている演習科目や研究室での卒業研究を通じて、科学的探究心と思考力を育成し、問題発見・解決型の薬剤師の養成を目指しています。変化する薬剤師国家試験の傾向や医療環境を視野に入れて、常に教育内容の充実を推進しています。



きめ細かな教育支援

効率よく学習内容が定着できるよう、さまざまな取り組みを実施しています。

主な取り組み

- 個々の学力に応じたクラスを編成し、修学の進捗に沿った学習支援を実施
- 学びの定着の確認や、弱点を発見できる小テストの実施
- 薬学基礎教育センター [P.21](#) からの学習支援と指導

国家試験対策にもつながる カリキュラム編成

2018年度より、病院での実習がより実り深いものにできるよう、「処方解析学」の取得年次を6年次から4年次に変更しました。これにより、4年次に実務実習事前教育と「処方解析学」を実技と知識を関連づけながら学ぶことで、薬学共用試験の合格に導きます。国家試験対策にも意義のある、より系統的なカリキュラムを実現しています。

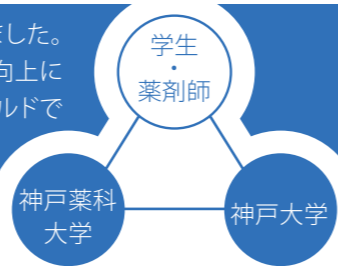
系統立てた4年次からの学びの展開

カリキュラム…… [P.14](#)
実務実習……… [P.17](#)

- 実技の修得** ○ 実務実習事前教育
- 知識の修得** ○ 演習科目「処方解析学」で症例検討による問題点の抽出とディスカッションを行う
- 科学的探究心・思考力の修得** ○ 研究室に配属し研究活動（4年次後期～6年次）
- 薬学共用試験合格
- 5年次の病院実習・薬局実習へ
- 6年次の演習科目「総合薬学講座」で薬剤師国家試験に必要な科目の総復習

神戸大学との大学間連携

本学は、チーム医療への貢献、在宅医療への参加など、いち早く先進的な教育を行ってきました。その一つが神戸大学と連携協定を結んだ「医薬共同」の教育です。早期の学習から専門性の向上に至るまで、一貫した医薬共同の教育を展開して、薬剤師としてはもちろん、広範な薬学のフィールドで活躍できる医療人の育成を目指しています。



神大生と共に学ぶ チーム医療教育を推進

初期体験臨床実習[1年次(選択科目)]



1年次生が入学時に抱いている興味やモチベーションの維持と、勉学意欲の向上を目的に実施しています。専攻の異なる両大学生は、混成チームの一員として相互交流を図り、医療の実践現場のスタッフから学ぶとともに、学びを共有して今後の学習に対する意欲や主体性を強化します。

神戸薬科大学、神戸大学医学部医学科・保健学科の学生混成で チーム医療の実際を学ぶ

実習イメージ

	実施内容
1日目	<ul style="list-style-type: none"> ● オリエンテーション ● チームビルディング演習 ● 班別オリエンテーション ● 患者中心の医療について (患者会代表者による講義)
2~4日目	<ul style="list-style-type: none"> ● 1班5~7名の混成チームで大学病院や臨床実習施設を訪問
5日目	<ul style="list-style-type: none"> ● 班ごとにスモールグループディスカッション(SGD) ● レポートのまとめ ● 班別発表会

IPW(多職種間協働)演習[5年次後期(選択科目)]



専門領域の異なる学生メンバー間で目標を共有してディスカッションを行い、問題解決の過程を体験的に学習します。重要なのは、自己に気づき、他者を尊重し理解しようとする「関心」を持つこと。グループ間の積極的なかわりから学びや相互理解を深め、チームで協働する意義を理解します。

症例の課題に取り組みながら チームの視点で解決策を導く

IPWチュートリアル

- 本学(5年次生)、神戸大学医学部医学科・保健学科(4年次生)のグループワーク。複数の職種を目指す学生が一つのシナリオに従い、ケアを考える。
- 症例に対する各職種の立場からの意見をまとめ、シナリオに集約。
- 学生が主体となる能動的参加型授業・問題準拠学習(課題探求型学習)。

症例

糖尿病と診断された商社の営業職の男性。各種指標の改善が見られず、治療に不信。腎症・糖尿病性足壊疽発症。

各職種の立場からの意見

- 薬 剤 師：薬物治療を成功させる因子、失敗させる因子の評価は？
- 医 師：今回の入院目的と治療、退院目標は？
- 検 査 技 師：検査値と疾患の因果関係や、値が変化する意味は？
- 理学療法・作業療法士：疾患悪化の原因となる環境要因と改善策は？
- 看 護 師：患者は自分の疾患をどう捉えているか、生活面の問題点は？

薬剤師レジデント / 薬大教員の医療従事

薬剤師レジデント

神戸大学とともに、実践的で先端的な臨床能力を備えた薬剤師を育成するための「薬剤師レジデント教育プログラム」を開発し、2009年度より薬剤師レジデント制度を実施しています。

神戸薬科大学・神戸大学 薬剤師レジデント 研修期間1年間(最長2年間)。1年目は一般的な領域を広く学び、希望者は2年目(アドバンスコース)に進み専門的な領域を学びます。神戸薬科大学非常勤職員として採用され、神戸大学医学部附属病院薬剤部で研修を行います。

卒業生
紹介

薬剤師
レジデント

神戸薬科大学・神戸大学
薬剤師レジデント

穂原 裕奈さん

2018年3月卒 兵庫県立明石西高校出身



先端医療の現場での研修を通じて、専門性と後輩への指導力を磨きたい

高い専門性を持ち、後輩の成長も支えられる病棟薬剤師になりたいと思い、実習生の指導を経験できるレジデントを志望しました。現在は、高カロリー栄養や抗がん剤の混合業務、外来患者さんへの服薬指導などを担当。日々の業務では、在学時の「IPW(多職種間協働)演習」で多職種の視点や役割を学んだ経験が生かされています。来年はアドバンスコースに進み、先進医療の現場でチーム医療を学ぶことを目指します。

卒業研究[4~6年次]・神戸大学実験コース・臨床研究コース

神戸大学実験コース 神戸大学との連携による単位互換制度を利用し、神戸大学医学部附属病院薬剤部において指導を受けます。

臨床研究コース 病院、薬局に出向き、指導薬剤師のもと臨床課題を抽出し、その課題解決のための研究を行います。

そのほかの連携

大学院

単位互換制度の導入 / 学生の相互受入れ / 専門薬剤師養成コースを設置

研究

共同研究の推進

Student CASP ワークショップ(認定科目)

「EBM(根拠に基づく医療: Evidence-Based Medicine)」を学ぶワークショップ。医師や薬剤師、医学生と一緒に英語論文を読みます。ワークショップへの参加は、英語論文の読み方を学ぶと同時に、現役の医療従事者とチーム医療の実際に触れる機会にもなります。

Voice of Students



1年 山本 有希子さん
兵庫県 小林聖心女子学院高校出身

Voice of Students



5年 上田 恭子さん
兵庫県 小林聖心女子学院高校出身

初期体験臨床実習に参加して

他学部の学生とかかわる貴重な機会になると思い、参加しました。実習を通じて、病棟や栄養サポートチームなど、病院内に薬剤師が活躍できる場が多々あることを知りました。医師・看護師・臨床検査技師など多職種間のチームワークの重要性も実感。実際の臨床現場を見たことで、病院薬剤師を目指す気持ちがより高まっています。

IPW(多職種間協働)演習に参加して

医師や看護師などの職種を目指す学生でチームを組み、糖尿病の患者さんの治療を目的としたディスカッションを体験。それぞれの立場で意見を出す中で、薬剤師として薬の作用に関する知識の必要性を改めて認識しました。チーム医療を学んだことを生かして、患者さんだけでなく、他の職種の方々にも頼りにされる薬剤師を目指します。

神戸薬科大学の特長 2 自ら学ぶ「アクティブ・ラーニング」

教員や学生との議論や対話を重視した「アクティブ・ラーニング」の授業を展開しています。実習やスモールグループディスカッション(SGD)*形式の少人数制の授業を積極的に取り入れ、科学的思考力や課題発見能力・問題解決能力、コミュニケーション力を磨きます。



対話や意見交換による問題解決を通して学ぶSGD

神戸薬科大学の特長 3 国際化に対応する英語教育

学術論文を読んだり医薬品に関する情報収集をしたりするには、英語は必須。製薬会社への就職や大学院進学にも英語のスキルは求められます。また、薬剤師が外国人から英語で薬の説明を求められることも少なくありません。本学では、6年を通じた英語の学習環境を設定するほか、海外の医薬現場と交流を図るプログラムなど、国際的な視野を養う機会も設けています。



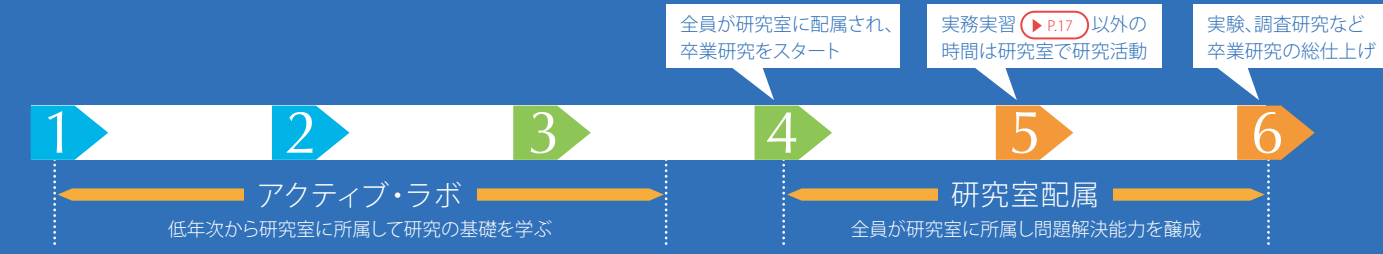
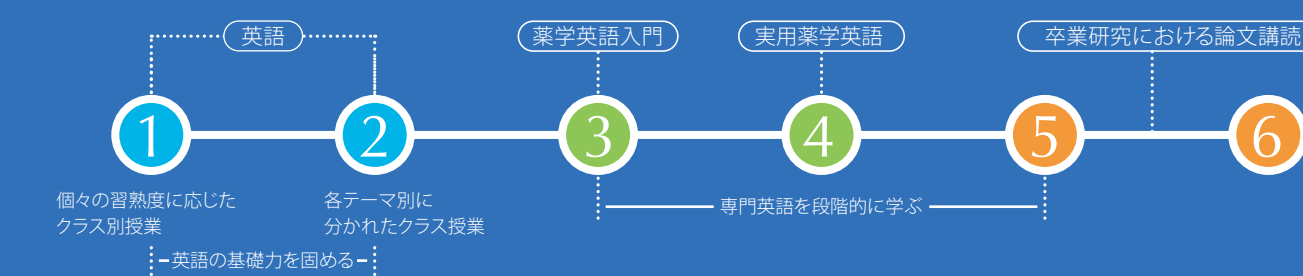
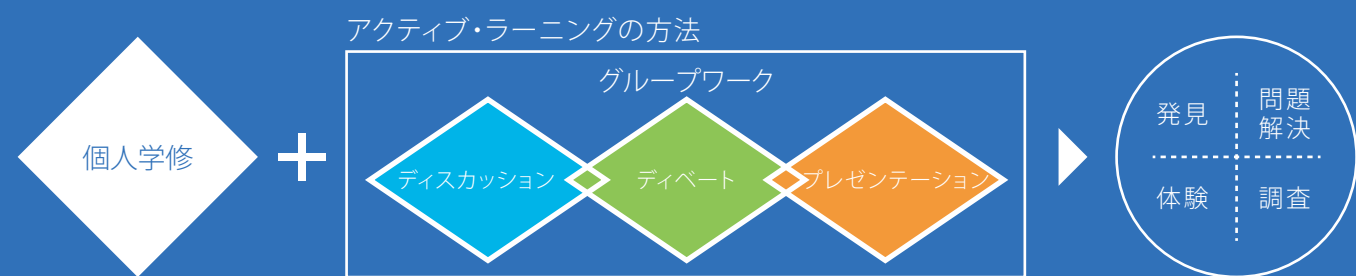
6年間を通じて英語を学べる教育環境

神戸薬科大学の特長 4 研究活動を重視した教育姿勢

研究活動によって得られる科学的探究心と思考力は、研究者としてだけでなく、薬剤師としての素養を深めることにもなります。本学は、研究活動に力を入れており、これは創立以来の学風でもあります。



研究マインドを身につける研究活動



少人数授業・対話型の双方向授業

SGD形式による問題解決型授業

8~10名の学生が一つのグループを作り、ディスカッションをしてまとめたグループの意見を発表する「スモールグループディスカッション(SGD)」形式による授業を採用。事例のもと、具体的な問題解決に向けて行う「チーム学習」の時間を強化しています。グループ討論やプレゼンテーション、ディスカッションなどを通じてコミュニケーション能力、問題発見・解決力を身につけます。また体験型・参加型の実習を増やして実際の現場で学ぶことにより総合的な臨床対応能力を身につけます。

SGD… Small Group Discussion : 数人のグループがディスカッションしてまとめた意見を発表

責任ある行動力を育む

教員や友人との関係を通して培うヒューマンズ教育

本学では、アクティブ・ラーニングのほか、クラス担任制、チューター制を導入し、ゼミ、実習、研究など、少人数で取り組む学習の機会を多く採用。教員や友人との関係を通して豊かな心を培い、「チーム医療」の一員として、また社会人に必要なコミュニケーション力を磨くことが目的の一つです。これは、本学が力を注いでいるヒューマンズ教育の一端でもあります。

ヒューマンズ教育

生命にかかわる職業人となることを自覚しそれにふさわしい行動・態度を取ることができるようになるために人との共感的態度を身につけ、信頼関係を醸成し更に生涯にわたってそれらを向上させる習慣を身につける。

系統立てて学べる英語学習環境

1~6年次を通じてステップアップできる英語教育プログラムを採用し、系統立てて学べる学習環境を構築しています。1~5年次の間は何度でもTOEIC® L&R IPにチャレンジができる上、受験料は大学が負担します。TOEIC® L&R IP又はTOEIC®スコアに応じた単位を認定しています。

※詳細は各年度で異なります

医療英語の習得をサポートする「e-ラーニング教材」を導入。医療にかかわる英語力を強化

全国約300校の教育機関で採用されている英語e-ラーニング学習システムを導入しているため、学内や自宅などで自発的に英語学習ができます。複数の学習コースがあり、目的に応じたコース選択のほか、TOEIC®対策としても活用が可能。一部の講義にもe-ラーニングを取り入れており、更なる英語力の強化を目指しています。

海外の大学との学術交流

アメリカの医療現場を知る海外薬学研修プログラム

日米の医療制度や薬剤師業務の相違の見聞を通して、国際的視野を養う海外薬学研修を毎年実施しています。先進医療の中心地であるボストンの医療機関や医薬品開発の研究機関、薬科大学などを訪問してアメリカの最先端医療を見聞します。



参加学生による現地レポート ▶ 神戸薬科大学 海外薬学研修レポート ▶ 検索

研究マインドの醸成を図る 全員必須の研究活動

アクティブ・ラボ [対象:1年次後期~3年次後期(選択科目)]

アクティブ・ラボは自ら学ぶ力を身につけるとともに、薬学への興味や勉強意欲の向上を目的とした取り組みです。興味のある分野や将来の進路に合わせて研究分野や研究室を選択することができます。

卒業研究 [対象:4年次後期~6年次(必須科目)]

自ら目標を設定して、実験・研究を進める卒業研究に取り組むことによって、プレゼンテーション力や論文作成能力など、将来に必要な力が身につきます。予期せぬ事態を開閉する問題解決能力や、論理的に思考を重ねることによって「研究マインド」が醸成されます。

研究機器紹介

薬学研究には高性能で操作が簡単な計測機器類が不可欠です。本学では、最新の機器を揃えており、教育や数々の研究活動に大いに貢献しています。



Mercury-300 NMR装置 電場型フーリエ変換質量分析装置 (LTQ Orbitrap Discovery)

問題解決能力・研究マインドを育む6年間

1 医療・薬学への導入

薬学の基礎となる科目や医療人としての心構えを学びます。

2 専門知識の基礎を固める

薬学の専門科目が増え、1年次後期に続いて実習・実験が本格的にスタート。

3 専門知識を深める

薬学の専門科目や、実習・実験も多様に広がります。

4 臨床の知識を学ぶ

医療系の科目が中心、実務実習に備え事前教育が主力。

5 臨床にかかわる

実務実習でスキルを高めるとともに、卒業研究にも本格的に取り組めます。

6 薬学教育の総仕上げ

卒業研究の総仕上げを図るとともに、国家試験に備えます。

薬学導入

薬学の使命や役割、薬剤師の仕事、倫理観などに触れながら、豊かな人間形成のための幅広い教養を養います。薬学を学ぶにあたって必要となる数学・物理・化学・生命化学の基礎科目を学びます。

Curriculum
早期体験学習 ▶P.8

Curriculum
初期体験臨床実習 [神戸大学との連携科目] ▶P.10

Curriculum
アクティブ・ラボ

薬学基礎

将来、ハイレベルな専門を積み上げるための基礎となる物理系薬学、化学系薬学、生物系薬学など、基礎的な領域を学びます。

実習・実験

生命体の組織観察や有機化合物の合成・分離・精製といった初歩的な実習や実験の機会が増えます。

1年次後期～3年次後期 ▶P.13

薬学専門

薬学の一層進化した専門領域や、隣接する多彩な領域に触れ、薬学の広がりを実感しつつ、知識や理論を学びます。

Curriculum
薬学英語入門

6年を通じて英語を学べるのが本学の特色です。薬学英語入門では、医療や薬学領域での専門的な英文表現について学びます。

医療薬学

臨床の現場で必要となる医療薬学を中心に知識を深めるとともに、現場での実践力の修得を目指します。

実務実習事前教育 ↔ 薬学共用試験 ↔ 長期実務実習(病院・薬局) ▶P.17

Curriculum
卒業研究

研究室に配属され、研究課題の具体的な実施方法を学びます。

Curriculum
処方解析

代表的な薬事的事例などをもとに薬物の特徴と最適な使用法及びその適正使用に必要な提案について理解・修得します。

Curriculum
実用薬学英語

臨床の場で、薬剤師が患者さんとコミュニケーションを図ることを目標に、実践的な英語で問診や服薬指導をするための基礎知識を学びます。

Curriculum
卒業研究

自分自身で目標を設定し、実験・研究を進めることで研究マインドを身につけるとともに、問題解決能力を養います。大学での研究以外にも下記のコースがあります。

Curriculum
IPW演習 [神戸大学との連携科目] ▶P.10

卒後の進路を見据えた選択必修科目

医療機関や医療関連産業などそれぞれの進路に役立つ科目を各自の志向に合わせて学ぶことができる選択必修科目を設定しています。

Curriculum
卒業研究

卒業研究の総仕上げを行います。

Curriculum
総合薬学講座

1～5年次に学んだ教科を振り返り薬剤師国家試験にも関連する主要領域のまとめと領域間を関連づけた学習をします。

目指す進路ごとの履修モデル

卒業後の進路や目的に合わせた履修モデルを設定。それぞれの分野で必要とされる能力が効率的に修得できるように構成しています。

履修モデルの科目は本学ホームページで公開しています。

創薬物理化学研究職

漢方薬剤師

MR職

放射線取扱主任者資格取得(薬剤師・研究職)

臨床開発職

病院薬剤師

創薬有機化学研究職

製剤研究・生産技術職

薬局薬剤師

外国語対応できる薬剤師

在宅医療(地域医療)に興味がある

目指すキャリア
創薬物理化学研究職
履修科目例

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
前期	前期	前期	前期	前期	前期
	物理化学II	放射線管理理学 生物物理化学	キャリアデザイン講座 インターンシップ		
後期	後期	後期	後期	後期	後期
物理化学I アクティブ・ラボ	物理化学III アクティブ・ラボ	アクティブ・ラボ	研究リテラシー		

目指すキャリア
病院薬剤師
履修科目例

1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
前期	前期	前期	前期	前期	前期
	医療コミュニケーション	医薬品化学 医療倫理学	処方解析 安全解理 医薬品毒性学 薬物治療演習 臨床栄養学 キャリアデザイン講座	病院実習	臨床薬理学II がん化学療法論 感染制御学II 補充代替医療
後期	後期	後期	後期	後期	後期
	医薬品構造学			病院実習 IPW演習	



1年 亀田 悠市郎さん
姫路市立経路高校出身

早期体験学習に参加して

最も印象に残ったのは、高度医療センターの施設見学です。手術や病棟でのチーム医療など先端の臨床現場を知り、とても勉強になりました。薬剤師の具体的な仕事内容を理解できたことで、将来のキャリアについて考える機会も増えました。今は病院薬剤師を目指し、以前にも増して日々の学習に取り組んでいます。



2年 森下 雅子さん
熊本県立熊本高校出身

勉強・実習・研究に取り組んで

2年次は授業内容が深くなり、実験や実習も増えます。たとえば、「微生物学」で学んだ細菌の知識を生かして、「微生物学実習」ではマウスの腸内細菌を培養。知識を実験で再確認できるため理解が進みます。アクティブ・ラボ P.13 では、マウスの神経細胞を修復するという貴重な実験も経験し、薬学を学んでいることを実感できました。



3年 犬飼 千智さん
兵庫県 神戸女学院高等学校出身

薬学英語入門を学んで

専門的な単語や英文をたくさん学び、医療用語や薬学用語の語彙(ごい)が広がりました。3年次には、アメリカでの海外薬学研修プログラム P.12 に参加。現地の薬局薬剤師と、花粉症について英語で話すことができました。外国語に対応できる薬剤師という将来の夢を目指して、継続的に英語をがんばりたいと思います。



4年 山田 彩加さん
兵庫県 甲南女子高校出身

実務実習事前教育に取り組んで

実際の現場と同じ設備を使った調剤実習は、実務実習をイメージできて新鮮でした。現役の薬剤師の方から、患者さんの心を開くため、話し方はもちろん、メモの取り方も配慮していることを学び、実践できるよう練習を重ねました。要点がわかる対策授業のおかげで、薬学共用試験に合格。不安なく長期実務実習に臨むことができます。



5年 辻 早季さん
香川県立観音寺第一高校出身

長期実務実習に参加して

ふるさと実習 P.18 を利用して、地元・香川の総合病院と薬局で実習に取り組みました。記憶に残るのは、病院での服薬指導です。担当した患者さんは、慣れない私の説明に「ありがとう」とおっしゃってくださって、とても感激しました。この体験が病院薬剤師を目指すきっかけになり、その後の勉強の励みにもなっています。



6年 宮本 美咲さん
兵庫県立星陵高校出身

卒業研究に取り組んで

新しい薬の創製につながる、アミノ酸類の効率的な合成反応を研究しました。確かな成果を出すために、実験の方法や結果を逐一ノートに記録して、研究の進行や改善に役立てていました。学会での研究発表も経験できましたし、卒業研究の活動を通じて社会で役立つ問題解決力やプレゼンテーション力が身につきました。

実務実習



薬のスペシャリストを養成する多様な施設

病院・薬局での長期実務実習に向けた実務実習事前教育や、薬学共用試験に対応した最新の設備があります。

薬学臨床教育・研究センター (OSCE対応)

中規模の病院薬剤部とほぼ同等の設備を設置

調剤室では各種疾患の代表的な処方せんに従って調剤技術を習得できるよう、実際の医薬品(実薬)を使用しています*。模擬薬局の受付カウンターもあり、受付から服薬指導に至る一連の業務を実習します。無菌調剤室では、実際の医療現場と同じような手順で、無菌環境の中で実習を行っています。

*一部を除く

情報支援室 (CBT対応)

多様な授業形式や自習が可能

学内LANなどの情報基盤が整備された、情報リテラシーの向上を目的とした施設。学生が自由にコンピューターを利用できるパブリックルームも設置しています。

実際の臨床現場で薬剤師の役割を学ぶ

5年次から臨床現場を体験する実務実習が始まります。実務実習では病院や薬局で働く医療従事者から、実際の業務を通じて薬剤師の役割や使命を学びます。

実務実習事前教育

5年次の病院・薬局実習(長期実務実習)に備え、薬剤師業務の実際を講義・実習・演習形式で受講

6年制の薬学教育では薬剤師業務に関する長期の実務実習が必修です。

実務実習は「実務実習事前教育」「病院実習」「薬局実習」で構成されています。

実務実習事前教育は、医療機関や薬局の薬剤師も指導に加わり、薬学臨床教育・研究センターを利用して行われます。知識や技能を身につけるほか、患者や医師・看護師など医療従事者とのコミュニケーションの取り方も学びます。



[主な内容]

- 模擬症例による処方せんに基づく調剤や院内製剤の調製
- 模擬患者への服薬コミュニケーション指導
- 医薬品情報の解析などのシミュレーション実習

4年次

薬学共用試験

5年次の長期実務実習に進むための評価試験を受験

薬学共用試験は、長期実務実習を履修するために必要な知識、技能及び態度が備わっているかを評価する試験です。全国の大学で統一された試験であり、この試験に合格することで5年次に行われる実務実習に進みます。本学では充実した事前教育の結果、高い合格実績を誇っています。

薬学共用試験は2種類あります

● CBT(Computer Based Testing)

知識及び問題解決能力を評価する客観的試験。合計で310問の問題を6時間かけてコンピューター上で解答します。

● OSCE(Objective Structured Clinical Examination)

技能、態度を評価する客観的臨床能力試験。大学の薬学臨床教育・研究センター「P.18」を順次巡回する形式で臨床能力を評価します。

5年次

長期実務実習

病院と薬局で医療現場を体験し、薬剤師としての実践力、医療人としての姿勢を養う

病院と薬局のそれぞれで2.5か月間ずつ、薬剤師の指導によってさまざまな業務を体験します。患者の視点に立ち、医療人としての姿勢を学ぶとともに、薬剤師として必要なスキルを修得します。実習後は実習の成果を発表する報告会を実施。他の学生の実習内容や考えに触れることができます。

● 病院実習 (2.5か月)

病院薬剤師の業務と責任を理解し、チーム医療の一員として参画できる力をつける

実際の患者への処方内容に基づいた調剤業務・医薬品管理業務・医薬品情報業務など病院薬剤師業務の実際を体験しながら学びます。

● 薬局実習 (2.5か月)

薬局の社会的役割と責任を理解し、地域医療の一員として参画できる力をつける

保険薬局において、保険処方せんに基づく保険調剤のほか、一般医薬品などの供給管理・情報提供や健康相談・学校薬剤師業務・医療機関との連携・在宅医療での薬剤師業務などを通じて、地域とのかかわりについて学びます。

実家から実習先に通える「ふるさと実習」

「ふるさと実習」は、学生の出身地にある病院や薬局で実習を受けるシステムです。

研究室／支援・教育センター

複数の研究室で研究拠点をつくり、薬の開発や医療の発展につながる共通の課題を設定して、その解決に向けた質の高い研究活動を行っています。

薬学系研究室

生命分析化学研究室 Laboratory of Bioanalytical Chemistry

小林 典裕 教授、大山 浩之 講師、森田 いずみ 助手

研究テーマ 生体由来分子認識単位の創製とバイオメディカル分析化学への応用

生化学研究室 Laboratory of Biochemistry

北川 裕之 教授、瀬中 里美 准教授、三上 雅久 講師、内藤 裕子 特任助教

研究テーマ 糖鎖の機能解析と糖鎖異常による病気の発症機構の解析

薬品化学研究室 Laboratory of Medicinal Chemistry

上田 昌史 教授、武田 紀彦 講師

研究テーマ 新しい有機合成反応の開発と医薬品及びそのリード化合物の創製

衛生化学研究室 Laboratory of Hygienic Sciences

長谷川 潤 教授、中川 公恵 准教授、北條 寛典 助手

研究テーマ ・組織損傷の修復と生殖にかかわる神経可塑性の研究
・ビタミンKが関与する疾病の予防と治療に関する研究

薬理学研究室 Laboratory of Pharmacology

小山 豊 教授、八巻 耕也 准教授、泉 安彦 講師

研究テーマ 脳機能改善薬及び炎症・アレルギー疾患治療薬の開発

製剤学研究室 Laboratory of Pharmaceutical Technology

坂根 稔康 教授、湯谷 玲子 助教、田中 晶子 特任助教

研究テーマ 薬物の経皮・経粘膜吸収と生体膜透過機構の解析
薬物の動態制御による臓器(脳)へのデリバリー

機能性分子化学研究室 Laboratory of Functional Molecular Chemistry

中山 尋量 教授、田中 将史 准教授、前田 秀子 講師

研究テーマ 無機層状化合物及び無機リン酸化剤を利用した機能性分子及び材料の開発

臨床薬学研究室 Laboratory of Clinical Pharmaceutical Science

江本 憲昭 教授、池田 宏二 准教授、八木 敬子 講師、宮川 一也 特任助教

研究テーマ 基礎研究成果を臨床医学薬学に展開するトランスレーショナルリサーチの実践

医薬細胞生物学研究室 Laboratory of Medicinal Cell Biology

士反 伸和 教授、西山 由美 講師、山田 泰之 助教

研究テーマ ・薬用植物における二次代謝産物の転写・合成・輸送機構の解明
・生薬、漢方薬などに含まれる活性成分の単離と作用機序の解明

薬化学研究室 Laboratory of Bioorganic & Natural Products Chemistry

奥田 健介 教授、高木 晃 助教

研究テーマ 病態・生命機能解明のための機能性分子の創製
(医薬シーズの創出、可視化プローブの開発及び応用)

生命有機化学研究室 Laboratory of Organic Chemistry for Life Science

和田 昭盛 教授、山野 由美子 准教授、沖津 貴志 講師

研究テーマ 有機化学をツールとする生命機能現象の解明と創薬への応用

微生物化学研究室 Laboratory of Microbial Chemistry

小西 守周 教授、中山 喜明 准教授、増田 有紀 助教、迎 武紘 特任助教

研究テーマ 生体内侵入病原体に対処する自己防御システムの解明とその医療応用に関する研究

医療薬学研究室 Laboratory of Medical Pharmaceutics

力武 良行 教授、佐々木 直人 准教授、堀部 紗世 助教

研究テーマ ・創薬に資する基礎研究としての認知症とがんの病態解明
・動脈硬化性疾患の病態解明と新規治療法の開発

薬品物理化学研究室 Laboratory of Biophysical Chemistry

向 高弘 教授、佐野 紘平 講師、山崎 俊栄 助教、宗兼 将之 特任助教

研究テーマ ・分子イメージング、セラノスティックプローブの開発と応用
・リボタンパク質の構造・機能解析とDDSへの展開

薬剤学研究室 Laboratory of Pharmaceutics

大河原 賢一 教授、上田 久美子 講師、細川 美香 助教、田中 章太 特任助教

研究テーマ 薬物動態制御因子の理解と調節に基づいた新規がん薬物療法の開発

病態生化学研究室 Laboratory of Medical Biochemistry

加藤 郁夫 教授、多河 典子 講師、藤波 綾 講師

研究テーマ エネルギー代謝疾患を対象として動物や培養細胞を使いその病態生化学的基礎・応用研究を行う

支援・教育センター

放射線管理室 Radioisotope Research Center

向 高弘 教授(室長)、安岡 由美 准教授

研究テーマ 環境放射線に関する研究

薬学臨床教育・研究センター Education and Research Center for Clinical Pharmacy

濱口 常男 教授(センター長)、沼田 千賀子 教授、田内 義彦 教授、國正 淳一 教授、韓 秀妃 臨床特命教授、渡 雅克 臨床特命教授、奥川 斉 臨床特命教授、河本 由紀子 臨床特命教授、福井 英二 臨床特命教授、山本 克己 臨床特命教授、波多江 崇 准教授、辰見 明俊 講師、猪野 彩 講師、河内 正二 講師、竹下 治範 講師、横山 郁子 助手

研究テーマ
1) 医薬品の使用性に関する研究 2) 医薬品の適正使用に関する研究
3) Adverse Event Reporting System データベースを利用し、薬剤の有害事象シグナル検出を指標に投与薬剤と有害事象の因果関係を解析する研究
4) オピオイドの投与量に影響を与える因子の調査研究
5) 実務実習事前教育における指導薬剤師の役割及び学習効果に関する調査研究
6) がん哲学外来・メディカルカフェの社会的意義及び参加者に与える効果に関する調査研究
7) 保険薬局の機能向上と患者のニーズに関する研究
8) 薬剤師による専門的スキルを用いた地域支援活動に関する研究
9) OTC薬及び後発医薬品の溶出挙動に関する研究

地域連携サテライトセンター Community Cooperation Satellite Center

北河 修治 教授(センター長)、高尾 宜久 臨床特命教授

研究テーマ 健康サポート活動による地域住民の健康の維持・増進の意識向上

教養・社会薬学系研究室

社会科学研究室 Laboratory of Social Sciences

松家 次朗 教授

研究テーマ ・倫理的行為の総合的研究
・医療専門職と社会的責任の研究

英語第2研究室 Laboratory of English2

玉巻 欣子 教授

研究テーマ ・医学英語教育に関する研究・教材開発
・応用言語学(第二言語習得)

医療統計学研究室 Laboratory of Medical Statistics

森脇 健介 准教授

研究テーマ 医療技術の費用対効果・社会経済的影響の評価に関する研究

医薬品情報学研究室 Laboratory of Pharmaceutical Drug Informatics

土生 康司 講師

研究テーマ ・成長可能な医薬品適正使用評価情報共有データベースの構築と教育的活用
・臨床情報を用いた副作用発現因子の解析・疫学的調査

エクステンションセンター

エクステンションセンター Extension Center

北河 修治 教授(センター長)、高尾 宜久 臨床特命教授、鎌尾 まや 講師

研究テーマ ・生涯研修及び健康食品領域研修に関する調査研究
・薬剤師の在宅医療および健康サポート活動に関する研究

中央分析室 Instrumental Analysis Center

竹内 敦子 准教授、都出 千里 講師

研究テーマ ・LC-NMRや固体NMRを用いた新規利用法の開発
・MSを用いる生体中の微量成分の定性、定量分析

薬学基礎教育センター Education Center for Basic Pharmacy

和田 昭盛 教授(センター長)、小山 淳子 特任教授、竹中 由希子 准教授、児玉 典子 准教授、西村 克己 講師

研究テーマ 神戸薬科大学生の気質や基礎能力関連アンケートの分析や学生の学習効率の向上のためのさまざまなシステムの構築とその有用性について検討する。また、学生の学習に必要な教育の進め方についての方法論などの研究を進めている

薬用植物園 Medicated Botanical Gardens

和田 昭盛 教授(園長)、西山 由美 講師

研究テーマ ・薬用植物園を利用した実践的な学び方の検討
・品質の良い薬用植物の育成に関する研究

薬学総合教育支援

田中 研治 特別教授、岡野 登志夫 特別教授、棚橋 孝雄 特別教授、宮田 興子 特別教授、岩川 精吾 特別教授、畑 公也 特別教授、四方田 千佳子 特任教授

英語第1研究室 Laboratory of English1

赤井 朋子 准教授

研究テーマ 20世紀前半のイギリス演劇

数学研究室 Laboratory of Mathematics

内田 吉昭 教授

研究テーマ 結び目理論(位相幾何学)

臨床心理学研究室 Laboratory of Clinical Psychology

中島 園美 准教授

研究テーマ ・医療コミュニケーション教育プログラムの開発
・慢性疾患患者への心理的支援・ストレス対処
・表現療法(カラーセラピー)の応用

教員メッセージ

教員一人ひとりが工夫を凝らした授業を行うなど、経験豊富で教育熱心な教員がそろっています。学生生活で起こるさまざまな悩みも、クラス担任やチューター、研究室の担当教員が丁寧にサポートしています。面倒見の良さ、親密なコミュニケーションも本学の特長です。



薬学基礎教育センター長 和田 昭盛 教授



薬学臨床教育・研究センター長 瀧口 常男 教授

学習の悩みをしっかりとサポートします

薬学部のカリキュラムは、年次を経るごとに専門的になり学習量も増えるため、自ら勉強する「学習力」が必要です。薬学基礎教育センターでは、弱点克服の補習や学習方法の指導を学生個々に合った形で行っていきます。各専門分野の先生の紹介もしますので、勉強に悩む方も学びを深めたい方も気軽に相談に来てください。

薬剤師としての「心・知・技」を磨きます

薬学臨床教育・研究センターは、薬剤師としての「心・知・技」を磨き、研究も行う教育拠点です。SGDにも柔軟に対応できる専用講義室や模擬薬局など充実した設備のもと、安心して薬学共用試験や長期実務実習に臨めるよう、臨床経験豊かな教員が指導。医療人としての意識と薬剤師に求められる実践力をしっかりと養います。

薬学基礎教育センター

自律した成長に向けて、
学生一人ひとりをきめ細かく学習支援

主に基礎を学びたい1~4年次生が対象。授業内容の指導のほか、勉強に対する目的意識を高め、勉強意欲の向上を図ることを目的としています。「自分の勉強方法」を見出すことができるよう、学生一人ひとりに応じた学習支援を実施しています。

主な取り組み

- **オフィスアワー制度**
少人数制補習を教養・専門科目の科目担当の教員が実施
- **リトリーブアワー制度**
練習問題と復習のサイクルで基礎を習得
- **プライマリーアワー制度**
テーマを決めて学ぶ1日セミナー
- **PEDL 制度** (Pharmaceutical Educational Digital Learning)
デジタル教材を活用する復習の仕組み
- **PTESS 制度** (Psychological and Technical Educational Support System)
上級生と下級生が相互に学習するシステム
- **学習相談ルーム**
学習に関する相談室
- **学生質問箱**
科目ごとの質問を書面で受け付け、担当教員が回答

薬学臨床教育・研究センター

実践力ある薬のスペシャリスト育成のための
6年制薬学教育の拠点

学生が最大限に能力を伸ばすことができるレベルの高い教育環境を提供し、医療の質の向上に貢献できる「薬のスペシャリスト」の育成を目的とした組織です。薬学共用試験にも対応した実務実習事前教育が可能な設備を整えています。

主な取り組み

充実した学内実習施設 ▶ P.18

臨床経験豊富な教員陣

モットーは人の気持ちに寄り添える薬剤師の育成
本学の臨床教育は、薬学の知識や調剤技術が習得できることはもちろん、患者に寄り添える「聴く力」のある薬剤師の育成が目標。認定薬剤師など豊かな臨床経験がある教員や現役の薬剤師が教育を担当して、薬剤師として活躍できるスキルが身につくよう、丁寧な指導を行っています。本学が独自に養成している模擬患者とのロールプレイも実施してコミュニケーション能力も磨いています。

進路・就職



病院薬剤師

病院内の薬剤室、製剤室、病棟などでの調剤業務や、患者さんへの服薬指導を行います。医師や看護師など多職種間協働による治療や栄養面の支援など、チーム医療の一員としても活動します。



ドラッグストア薬剤師

ドラッグストアで、OTC医薬品（一般に市販されている医薬品）の販売や服薬指導のほか、病院の医師の処方箋に基づく調剤業務を担います。幅広い商品の知識と接客力が求められます。



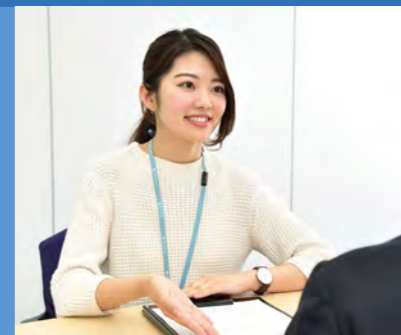
MR

製薬会社の医薬情報担当者（MR）として、病院やクリニックなどに自社製品の効用や成分などの情報を提供する仕事です。幅広い医療従事者と接するため、コミュニケーション能力が不可欠です。



CRA

製薬会社が開発する新薬の安全性や信頼性を証明するための治験（臨床開発試験）業務を受託・代行する企業（CRO）に勤務。治験計画の立案や治験が適切に行われているかの監視・チェックを行います。

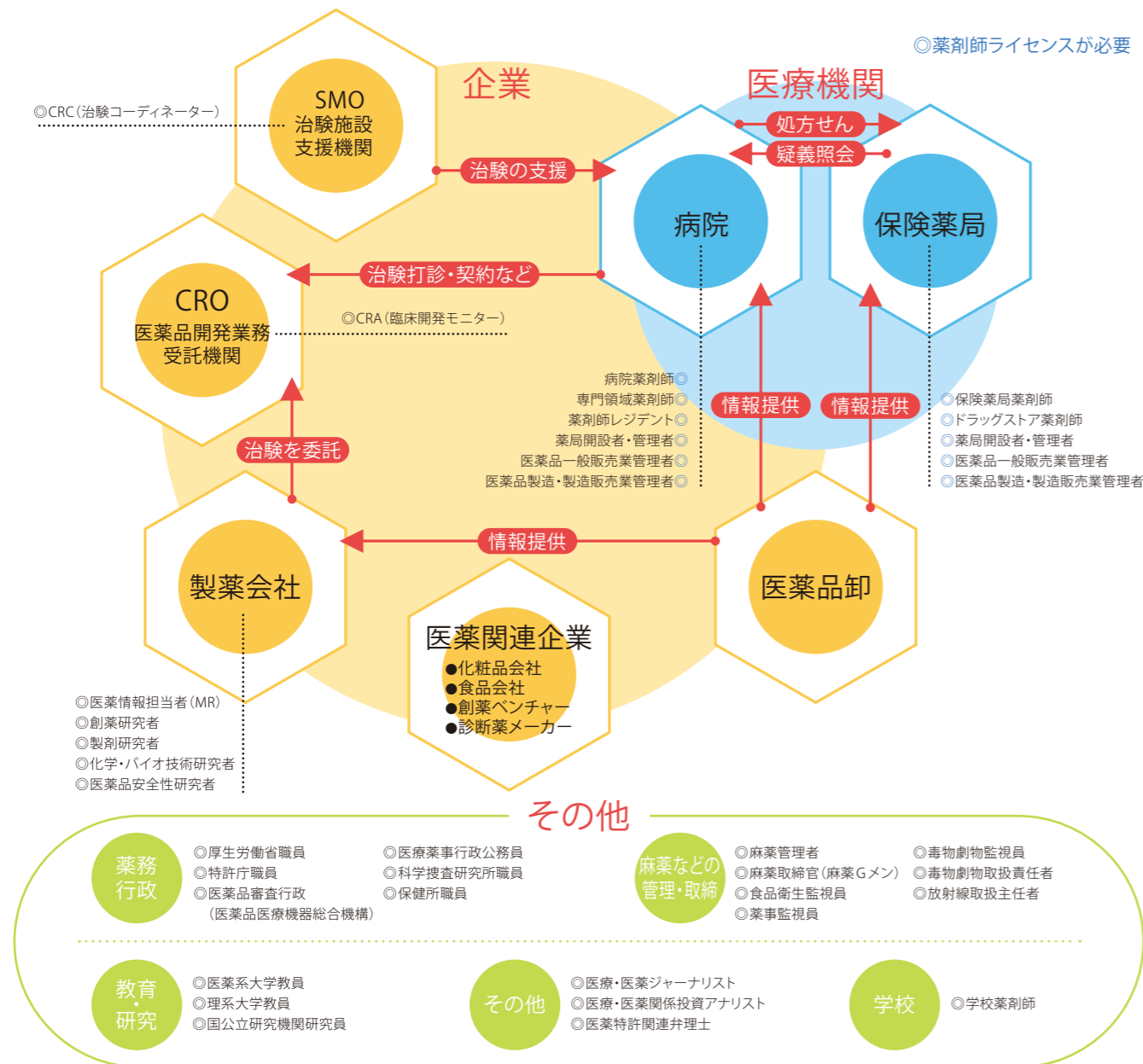


大学院

週に数コマの講義や演習で学びながら、4年間、高度な研究に取り組みます。所属する研究室では、後輩の指導も行います。修了後は博士号を取得することができます。就職のほか大学教員の道も開けます。

活躍できる多様なステージ

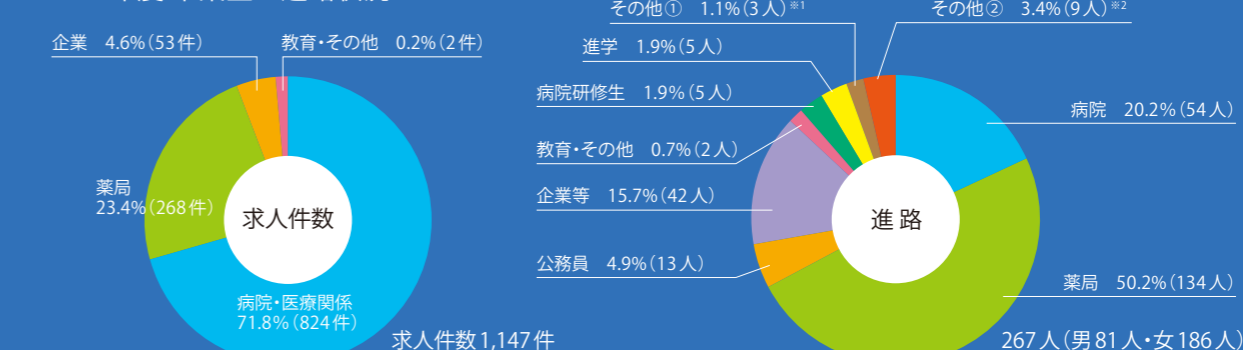
多岐にわたる分野から成り立つ「薬学」を学んだ人材が活躍できるステージは大きく広がっています。



卒業生の進路

医療分業の進展や医療業界の変化、第一線で活躍している卒業生の高い実績により、求人倍率も9.4倍と、求人数が就職希望者数を大きく上回り、安定した就職状況を誇っています。

2017年度 卒業生の進路状況



2017年度 卒業生の主な就職先一覧 (50音順)

- 【薬剤師(病院)】
 - 社会医療法人 愛仁会
 - 社会医療法人 明石医療センター
 - 地方独立行政法人 明石市立市民病院
 - 兵庫県立尼崎総合医療センター 薬剤師レジデント
 - 特定医療法人中央会 尼崎中央病院
 - 綾部市立病院
 - 医療法人財団 樹徳会 上ヶ原病院
 - 大阪医科大学附属病院
 - 大阪市立総合医療センター 薬剤師レジデント
 - 独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院
 - 医療法人同仁会(社団) 京都九条病院
 - 京都第一赤十字病院
 - 高知県・高知市病院企業団(高知医療センター)
 - 高知赤十字病院
 - 一般財団法人甲南会 甲南病院
 - 地方独立行政法人 神戸市市民病院機構
 - 神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤師レジデント
 - 神戸大学・神戸薬科大学 薬剤師レジデント
 - 医療法人社団南淡千通会 神戸平成病院
 - 一般財団法人平成薬川会 小倉記念病院
 - 独立行政法人国立病院機構 近畿グループ
 - 特定医療法人 渡辺医学会 桜橋渡辺病院
 - 国立循環器病研究センター-病院 薬剤師レジデント
 - 昭和大学病院 薬剤師レジデント
 - 社会福祉法人 恩賜財団 大阪府済生会吹田病院
 - 社会医療法人 高清水 高井病院
 - 医療法人 マックシール 巽病院
 - 社会医療法人 ぎつこう会 多根総合病院
 - 社会医療法人 三栄会 ツカザキ病院
 - 地方独立行政法人 広島市立市民病院 広島市立市民病院
 - 一般財団法人 津山慈風会 津山中央病院
 - JCHO 徳山中央病院
 - 社会医療法人 祐生会 みどりヶ丘病院
 - 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院
 - 社会医療法人 垣谷会 明治橋病院
- 【薬局】
 - 医療法人社団 明和病院
 - 地方独立行政法人 山口県立病院機構
 - 山口大学医学部附属病院
 - 医療法人山紀会 山本第三病院
 - 社会医療法人 豊島会 吉田病院 附属血管研究所
 - 淀川キリスト教病院 薬剤師レジデント
 - 一般財団法人 甲南会 六甲アイランド甲南病院
 - 株式会社 アイソホールディングス
 - イオンリテール株式会社
 - 株式会社 いちのみや薬局グループ
 - 伊藤回生堂
 - ウエルシアホールディングス株式会社
 - かんまき薬局グループ ABC薬局
 - マイライフ株式会社 オール薬局
 - 有限会社 オレンジ薬局
 - トライアドウエスト株式会社 かもめ薬局
 - 有限会社 かんひちや薬局
 - 株式会社 せいせいキタバ薬局
 - 株式会社 キリン堂
 - クオール株式会社
 - 薬日本堂株式会社
 - 株式会社 グッドプランニング
 - 株式会社 クリエイト エス・ディー
 - 株式会社 コクミン
 - 株式会社 ココカラファインヘルスケア
 - ゴダイ株式会社
 - 株式会社 サエラ サエラ薬局
 - 株式会社 ザグザグ
 - クラフト株式会社 さくら薬局
 - 株式会社 サンドラッグ
 - 一般財団法人 慈恵団 慈恵薬局
 - 株式会社 スギ薬局
 - 株式会社 ホロン すずらん薬局グループ
 - 株式会社 泉州保健医薬研究所
 - そうけん薬局
- 【公務員】
 - 愛媛県職員
 - 大阪市職員
 - 大阪府職員
 - 厚生労働省(麻薬取締官)
 - 高知県職員
 - 高砂市市民病院
 - 宝塚市立病院
 - 兵庫県職員
 - 箕面市立病院
 - 株式会社 スギ薬局
 - アステラス製薬株式会社
 - アルフレッサファーマ株式会社
 - イービス株式会社
- 【企業等】
 - 総合メディカル株式会社
 - 株式会社 西神薬局 垂水中央薬局
 - たんぼ薬局株式会社
 - 株式会社 ツルハ
 - 株式会社 ティエスプラン
 - 有限会社 徳吉薬局
 - 株式会社 メディカルシステムネットワークの花薬局
 - 日本調剤株式会社
 - 株式会社 阪神調剤薬局
 - 兵庫民主医療機関連合 東神戸薬局
 - 株式会社 ファーマシィ
 - 株式会社 大新堂 フタツカ薬局
 - 株式会社 フロンティア
 - 法円メディカル株式会社
 - 株式会社 ほうしや薬局
 - 株式会社 マツモトキヨシ
 - マルゼン薬局株式会社
 - 薬樹株式会社
 - 有限会社 山下薬局
 - 有限会社 ライム調剤薬局
 - 株式会社 レディ薬局
 - 芦神センター株式会社 芦神薬局
 - 日本イーライリリー株式会社
 - エーザイ株式会社
 - 大塚製薬株式会社
 - 株式会社 大塚製薬工場
 - 小野薬品工業株式会社
 - 株式会社 オフテクス
 - 協和発酵キリン株式会社
 - クインタイル・トランスナショナル・ジャパン株式会社
 - グラクソ・スミスクライン株式会社
 - 興和創薬株式会社
 - サラヤ株式会社
 - 塩野義製薬株式会社
 - シミックホールディングス株式会社
 - 株式会社 新日本科学 PPD
 - 住友精化株式会社
 - 全星薬品工業株式会社
 - 第一三共株式会社
 - 武田薬品工業株式会社
 - 田辺三菱製薬株式会社
 - 中外製薬株式会社
 - 鳥居薬品株式会社
 - 日本メジフィジックス株式会社
 - ノボノルディスクファーマ株式会社
 - バクセル・インターナショナル株式会社
 - 藤本化学製品株式会社
 - 藤本製薬株式会社
 - ヤンセンファーマ株式会社
 - アルフレッサ株式会社
 - 株式会社 PALTAC
 - 株式会社 メディセオ

神戸薬科大学で目指せる資格

薬学部(6年制)を卒業すると、薬剤師国家試験の受験資格が与えられます。薬剤師になるには、薬剤師国家試験に合格し、厚生労働大臣から薬剤師免許を受けることが必要です。ほかに将来の職業で生かせる資格を取得することも可能です。

薬剤師でないといけない業務

- ◎調剤業務
- ◎薬局の開設者・管理者
- ◎医薬品の一般販売業の管理者
- ◎医薬品の製造業・輸入販売業の管理者
- ◎学校薬剤師
- ◎保険薬剤師
- ◎国民健康保険薬剤師

薬剤師が申請又は届け出によって得られる資格、行える業務

- ◎毒物劇物取扱責任者
- ◎麻薬管理者
- ◎食品衛生監視員(公務員)
- ◎環境衛生指導員(公務員)
- ◎麻薬取締官(公務員)
- ◎麻薬取締員(公務員)
- ◎薬事監視員(公務員)
- ◎検査委員(公務員)

薬剤師に特別な考慮が払われる資格

- ◎作業環境測定士
- ◎危険物取扱者
- ◎労働衛生コンサルタント受験資格
- ◎介護支援専門員(ケアマネージャー)
- ◎薬学情報担当者(MR) など

薬剤師国家試験

薬剤師国家試験合格は6年間学んだ集大成の一つです。本学では講義をはじめ多様な支援で国家試験の合格をバックアップ。その成果としてこれまでも、全国平均を上回る合格実績を誇っています。

高い合格率を誇る「薬剤師国家試験」			
	101回(2016年)	102回(2017年)	103回(2018年)
本学*	89.51%	89.26%	85.85%
本学新卒	95.02%	95.08%	92.13%
全国	76.85%	71.58%	70.58%

*本学総数合格率:本学既卒者も含みます

就職サポート

低年次から進路について考えたり、業界のことを学んだりできる就職支援プログラムを展開。学生が自分にふさわしい進路を見つけることができるよう、さまざまな角度からサポートしています。

キャリア支援課によるサポート

進路について気軽に相談できるよう、学生との個別相談を行っています。また、学内LANによる就職情報検索「就職支援システム」を利用して、企業や病院を検索したり、Web上でエントリーができる環境も整備しています。



キャリア支援課による個別相談風景

6年間のプログラム

1年次～3年次	4年次	5年次	6年次
就職意識の醸成 早期体験学習	主体的な進路選択を促す 薬学共用試験 (CBT・OSCE)	具体的な就職支援 長期実務実習	国家試験
キャリアガイダンス			
ビジネス・マナー講座			
キャリアカウンセリング			
保護者のための就職ガイダンス			
インターンシップ		企業研究フェア	
キャリアデザイン講座		就職ガイダンス	

就職支援プログラム紹介

キャリアガイダンス

適正な職業観、人生観を涵養し、自己理解を深め、目指す職業に対する意欲や具体的なイメージが持てるようになることを目的としています。

6年次生内定者による就活体験報告会

6年次生内定者が、自身のキャリアについての思いや就活体験談を語ります。全学年対象のため、職業観の視野を広げる機会となります。

ビジネス・マナー講座

ビジネスの場でふさわしい挨拶と言葉遣い、謙虚で人を思いやる態度など、円滑なコミュニケーションを図る姿勢を学びます。

キャリアカウンセリング

カウンセリング中心の個別面談による進路相談を実施しています。

保護者のための就職ガイダンス

就活生の「現状」、薬学生の就活スケジュール、インターンシップ参加の意義、保護者による就活生へのかかわり方・支援などについてアドバイスを行います。

企業研究フェア

薬剤師の多様な職種について、さまざまな業界・企業の方々から話を聞くことができる学内説明会。毎年、約200社にご参加いただいています。

キャリアデザイン講座[4年次前期(選択科目)]

キャリア形成の基礎となるコミュニケーション能力や論理的思考・PDCAについて学びます。

就職ガイダンス

主な取り組み
自己分析ワークショップ / 職種研究セミナー / 就活マナー講座 / グループディスカッション講座 / インターンシップエントリーシートの書き方ガイダンス / 履歴書・エントリーシート対策講座 / 就活セミナー(病院) / 就活セミナー(研修生・薬剤師レジデント) / MR仕事研究講座 / 病院ガイダンス / 公務員ガイダンス / 論作文対策講座 / 模擬面接・模擬グループディスカッションなど

公務員試験対策講座

学外の専門機関から講師を招いて、90分授業37コマを実施。5回生を中心に多くの学生が受講しています。本講座の受講生は、開講以来高い合格率を誇っています。

その他の取り組み

TOEIC® 対策

1～5年次の間は何度でもカレッジTOEIC®にチャレンジできます(受験料は大学が負担)。「語学検定」では、カレッジTOEIC®またはTOEIC®のスコアに応じた単位を認定しています。

Voice of Students



4年 人見 裕介さん
兵庫県立須磨東高校出身

キャリアデザイン講座に参加して

講座では、製薬会社や薬局など多様な業界・職種の方々に講師に迎えた講義があり、薬剤師には幅広い進路があることを知りました。社会で求められる人材像の話やコミュニケーション能力を養う練習も勉強になりました。今、興味があるのは外資系製薬会社のMR。学んだことをこれからの就職活動に生かしたいと思っています。

Voice of Students



4年 中牟田 絢佳さん
福岡県筑陽学園高校出身

インターンシップに参加して

キャリアデザイン講座で薬剤師の幅広い職種に興味を持ち、CROやMR、薬局のインターンシップに参加。業務内容や他社に比べての特長など、企業の実情を学ぶことができました。参加者は5年次生が多かったため、就職活動に必要な知識や意識の不熟さを痛感しましたが、この経験を強みに変えて本番に臨みたいと思います。

Voice of Students



6年 山田 倫さん
兵庫県立北須磨高校出身

内定先 グラクソ・スミスクライン株式会社

志望するMRの仕事や各企業の雰囲気を知るために、5年次の春からインターンシップに参加。また、企業ごとに主力商品や業績、印象などを記録したノートをつくり、応募先の選定に活用しました。採用試験の対策では、キャリア支援課を活用。元MRの方の的確な指導のおかげで、理想的な企業への就職ができました。

Voice of Students



6年 宮崎 淳治さん
広島県立廿日市高校出身

内定先 地方独立行政法人 広島市立病院機構

長期実務実習の経験から、患者さんの治療に積極的にかかわることができる病院薬剤師を目指しました。就職活動では、大学の講座や友人、先輩から幅広く情報を収集。キャリアの考え方や面接対策まで手厚く指導していただいたキャリア支援課のサポートもあり、第一志望の病院に就職できました。

卒業生紹介

卒業生の進路は、病院薬剤師、製薬メーカーでの研究者やMR、薬局・薬店の薬剤師など幅広い範囲に及びます。それぞれの専門領域で活躍する先輩を紹介します。

病院 薬剤師

兵庫県立がんセンター
薬剤部

倉本 舞さん

2017年3月卒 島根県立浜田高校出身



専門性を高め、がん患者さんを支えたい

注射薬の調剤と抗がん剤の混合業務のほか、外来と病棟での服薬指導、栄養サポートチーム(NST)での活動、抗がん剤の投与の設定を行っています。患者さん自身の気持ちをうかがいながら、その方に最適な処方提案ができることが仕事のやりがいです。実際に仕事をしてみて、大学で学んだ薬理学や病態学、患者さんに対する傾聴などの知識はとても役立っています。今後は専門性を高め、がん認定薬剤師とNSTの専門薬剤師の資格を取得したいと考えています。

CRA

シミック株式会社
臨床開発部

持田 七瀬さん

2017年3月卒 愛媛県立松山東高校出身



臨床試験を通じて新薬を患者さんへ届ける

製薬会社の新薬の実用化に必要な厚生労働省の承認を得るために、薬の有効性や安全性のデータを収集する臨床開発モニター(CRA)をしています。多くの人の力が注がれた新薬を患者さんへ届けるという、社会的に意義のある仕事に充実感があります。現在は、社員40人がかかわる大型プロジェクトに参加。経験が浅く、学ぶことが仕事の毎日ですが、大学で学んだ薬学や疾患の知識を生かして、新薬の開発に大きく貢献できる人材になりたいと思います。

ドラッグストア 薬剤師

株式会社スギ薬局
スギ薬局 三宮旭通店

五十川 槇子さん

2017年3月卒 三重県セントヨゼフ女子学園高校出身



地域の人々に信頼される薬剤師になりたい

店舗内で調剤業務のほか、お客様への服薬指導や市販のOTC医薬品の販売を行っています。大学の授業はもちろん、塾講師などのアルバイト経験は接客の際に生きています。幅広いOTC医薬品の知識を学ぶのは楽しいですし、その知識を生かして薬の専門家としてお客様のご相談に応えていくことが喜びです。今の目標は、地域密着型の薬局としてお客様と深い関係を築き、一人ひとりの服薬状況を把握すること。そしてお客様に信頼される薬剤師になりたいです。

大学院 進学

神戸薬科大学大学院
薬学研究科薬学専攻 博士課程

甘中 健登さん

2018年3月卒 兵庫県立小野高校出身



がん治療製剤の開発を通じて研究力を磨く

大学では仲間と励まし合いながら勉強に取り組むなど、充実した6年間でした。将来、研究職を目指しているため、大学院進学を決意。研究室では、薬を体内の適切な部位へ効率よく届けるDDS(ドラッグ・デリバリー・システム)製剤の開発を行っています。学部時代に基本的な製法ができたので、今後は効率性の向上やマウス実験に取り組む予定です。臨床現場に貢献できるテーマですし、自分の努力次第で専門的な世界が深まっていくところに研究の魅力を感じています。

MR

日本イーライリリー株式会社
北日本支店 糖尿病・成長ホルモン領域

山村 翔太さん

2016年3月卒 大阪府 桃山学院高校出身



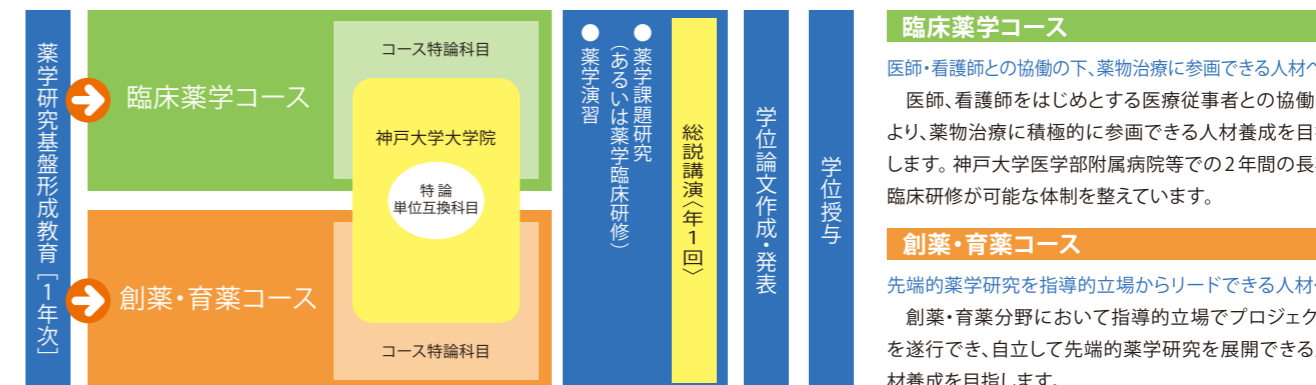
医薬品の情報提供で臨床現場に貢献する

山形市内の病院やクリニックを訪問し、医師をはじめとする医療関係者へ自社医薬品の情報提供を行っています。訪問先で、「あなたの情報が役に立った」と言っていたことが仕事の醍醐味です。薬の構造式や併用薬について尋ねられることも多く、学術論文や文献を読むことは欠かせません。これらを読む力は所属した研究室で丁寧に教わりました。医師と疾患をベースとした話ができるのも、在学中に培った薬学の知識のおかげと感謝しています。

神戸薬科大学大学院

学部で積み上げた知識や研究成果を更に深化させる高等教育の場として、大学院薬学研究科を設置しています。

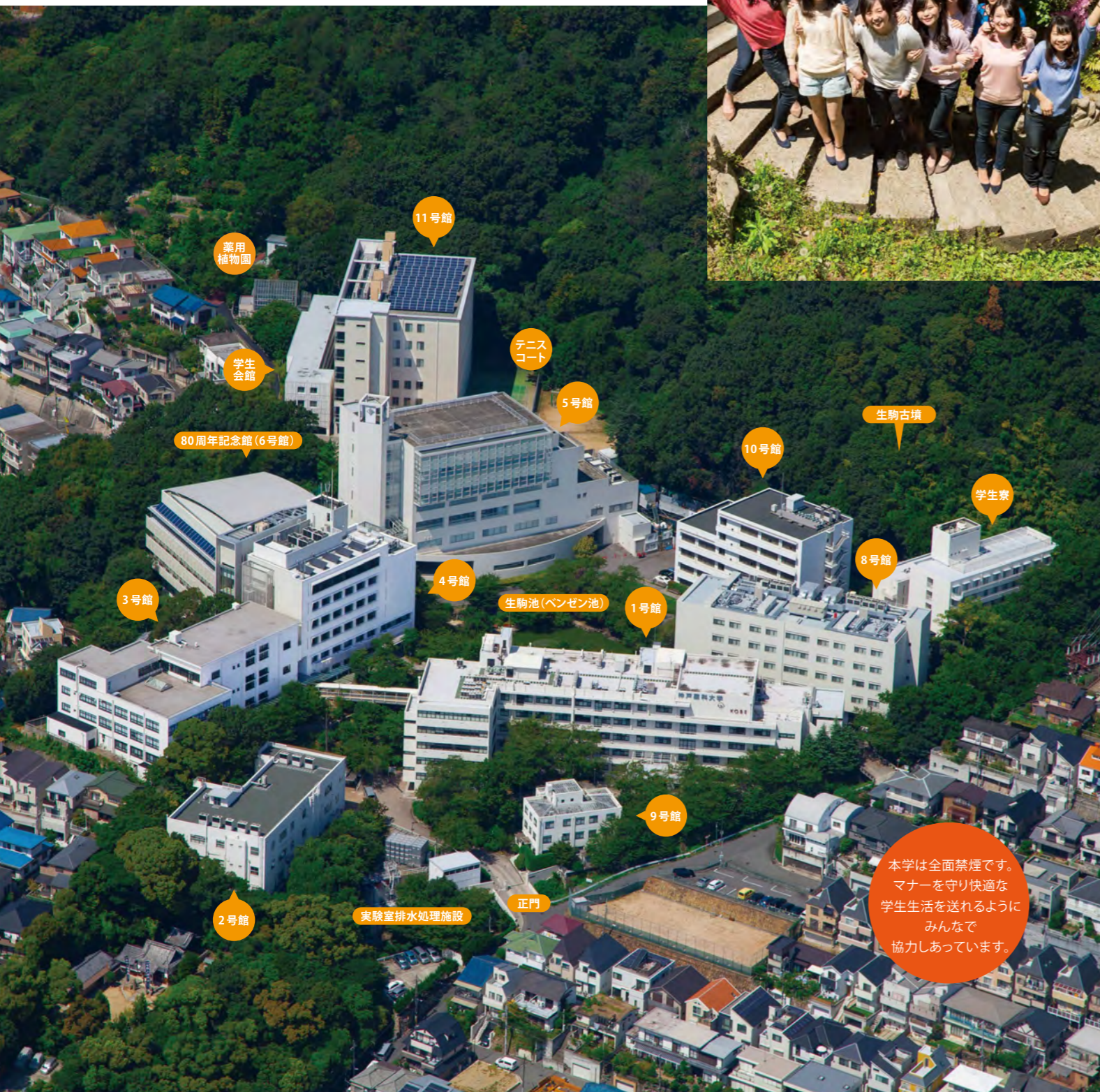
大学院 博士課程(4年制)カリキュラムイメージ



Campus Life

キャンパスマップ

本学は、自然に囲まれた山の手の閑静な住宅街、東灘区の山すそにあります。充実した学びにふさわしい高度な研究・教育施設をはじめ、環境を生かした緑豊かなキャンパスづくりを行っています。



本学は全面禁煙です。
マナーを守り快適な
学生生活を送れるように
みんなで
協力しあっています。



主な施設



図書館[1号館]

薬学系図書館として蔵書の質・量ともに充実しています。機能的に設計された閲覧室、自習室、視聴覚室があります。インターネット上での電子ジャーナルの利用及びデータベース検索、レファレンスサービスなど、教育・研究活動を効果的に支援しています。



薬用植物園

圃場のほか、寒冷地の薬用植物を栽培する冷室を備えた温室があります。約600種類の植物が栽培され、研究、実習に利用されています。



11号館

少人数教育に対応するSGD^{*1}室やCBT・OSCE^{*2}対応の施設などを設置。壁面緑化など環境にも配慮した、大学のシンボルともいえる教育棟です。
*1 スモールグループディスカッション
*2 薬学共用試験



80周年記念館(6号館)

創立80周年を記念して、2013年3月に竣工。体育館、食堂、ラウンジ、購買部などで構成されています。どの建物からも便利にアクセスできます。



8号館(研究棟)

8つの研究室が集約した2017年2月竣工の研究棟。学生と教員の交流を深め、学内外の共同研究をより一層推進し、教育・研究を充実させていきます。

Campus Life



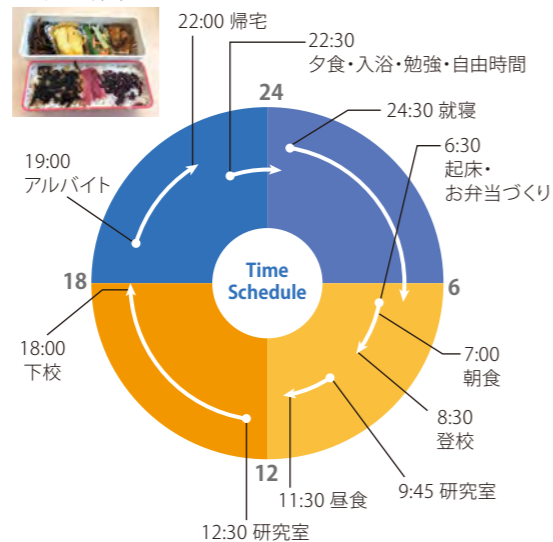
自宅生〈ある一日〉



5年 田中 麻理佳さん
兵庫県立長田高校出身

自宅通学の良さは、すべての時間を自分のために使えるところ。アルバイトやサークル活動など課外活動も満喫できます。5年になり、所属する研究室で一日中研究活動を行う生活に変わりましたが、家族全員のお弁当をつくることは、入学以来、今も続けています。

ある日のお弁当!



キャンパスでは友人と話が弾みます



研究室で実験中

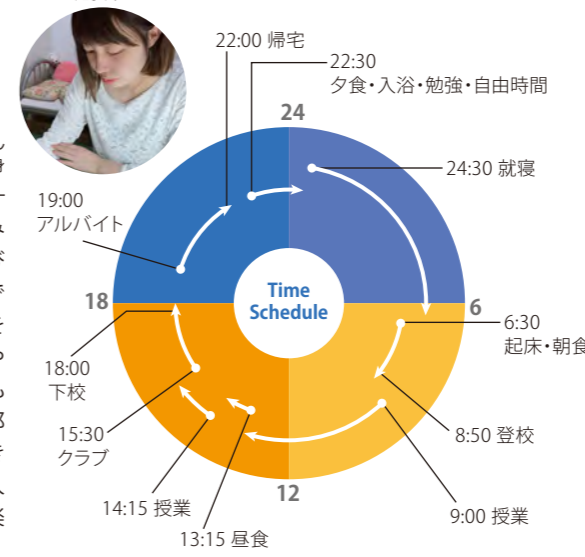
下宿生〈ある一日〉



3年 三木 萌花さん
和歌山県立桐蔭高校出身

一人の生活を始めてみて、下宿暮らしを選びました。家事も必要なので忙しい毎日ですが、時間を工夫すれば、勉強と部活やアルバイトなどの両立もできます。今は、友人を部屋に招いてのたこ焼きパーティーを企画。一人暮らしならではの自由を楽しんでいます。

勉強中!



ソフトテニス部所属です



食堂 HARUCA で友人とランチ

Campus Life



活躍する学生

薬学部生は勉強が忙しいというイメージがあるかもしれませんが、自分の可能性を広げるさまざまな活動をしている学生が多数在籍しています。



**第67回日本薬学会
近畿支部大会優秀ポスター賞
受賞タイトル**
「熱応答凝集性ポリマーを母体とする
新規内用放射線治療薬剤の
腫瘍集積性評価」

5年 高橋 勝史さん
大阪府 明星高校出身

ポリマー素材を使った放射線治療薬剤を研究しました。日々、薬が効率的にがん組織へ集まる方法を考えて実験で確認。受賞でき、苦労が報われた気持ちです。



**第71回
関西薬学生対校
陸上競技大会
女子100mハードル優勝**

2年 堀内 瑛深莉さん
兵庫県 賢明女子学院高校出身

部活動は学生主体のため、勉強と両立しながら運動できますし、個人練習をするなど自分なりに工夫しています。3年で引退するので、ぜひ連覇したいと思います。



**第6回全国学生
英語プレゼンテーション
コンテストTOP50賞**

3年 前田 知美さん
兵庫県 神戸国際高校出身

好きな英語の力を伸ばすため、コンテストに参加しました。入賞で自信がなかったので、他のコンテストに参加する予定。いずれは留学にもチャレンジしたいです。

クラブ活動

交流を深めたり、コミュニケーション力を磨いたりできる場として、ほとんどの学生が積極的にクラブ活動に参加しています。例年、多くのクラブがさまざまな大会で好成績を収めています。

運動部 ▶ バレーボール部 / バドミントン部 / 男子バスケットボール部 / 女子バスケットボール部 / 硬式テニス部 / ソフトテニス部 / 卓球部 / 陸上競技部 / サッカー部 / 準硬式野球部 / スケート部 / 洋弓部 / 水泳部 / 剣道部 / ダンス部

文化部 ▶ 生薬部 / 吹奏楽部 / 箏曲部 / ギターマンドリン部 / コーラス部 / 茶華道部 / 美術部 / ユースホステル部 / 軽音楽部

同好会 ▶ スノーボード同好会 / フットサル同好会 / IPW同好会 / SLT同好会 / EBM研究会

最近の主な実績

【水泳部】	第16回西日本コメディカル学生水泳競技大会	男女総合 1位	女子総合 1位
		女子100mバタフライ 1位	女子50mバタフライ 1位
		男子100mバタフライ 1位	男子200m自由形 1位(大会新)
		女子100m平泳ぎ 1位	女子50m平泳ぎ 1位
【陸上部】	第71回関西薬学生対校陸上競技大会	男子走幅跳 1位	女子100mハードル 1位
【バドミントン部】	第71回関西薬学生バドミントン大会	女子団体戦 1位	女子新人戦 1位

キャンパスカレンダー

毎年10月に開催する「ききょう祭」(大学祭)などの行事があります。大学生活を実りあるものにするため、イベントには積極的に参加することをすすめています。



- 入学式
- 前期開講日
- 創立記念日(27日)



- 一般入学試験・後期
- 学部卒業式・大学院修了式
- 進級者発表
- 薬剤師国家試験合格発表

3
March

4
April

5
May

ききょう祭

2

February

- 一般入学試験・前期
- 一般入学試験・中期
- 卒業生発表
- 薬剤師国家試験



6

June



1

January

- 定期試験
- 大学入試センター試験



7

July

- 前期終講日
- 定期試験
- オープンキャンパス



12

December

- 後期終講日

ききょう祭は、学生や地域の方が集まる大学最大のイベント。1年をかけて、このお祭りを準備する実行委員会の活動はサークル感覚で楽しいですよ。

8

August

- オープンキャンパス



- ききょう祭
- オープンキャンパス

2年 山口 悠馬さん
愛媛県 帝京富士高校出身

9
September

- 後期開講日



学生サポート

奨学金制度

一人でも多くの学生が、経済的・精神的に豊かな学生生活を送ることができるよう奨学金制度を設けています。2018年度より給付型奨学金の給付額や採用人数を大幅に拡充。意欲ある学生を応援します。

※拡充した制度を太字で示しています。

名称	種別	支給額	資格条件	採用期間・採用数
神戸薬科大学奨学生制度	給付	成績順位1位~10位 200,000円/年 成績順位11位~20位 100,000円/年	●学力、人物ともに特に優秀であること。 ●成績優秀者優先。	採用期間:1年限り(毎年更新) 採用数:各学年20名
神戸薬科大学桔梗育友会奨学生制度	貸与	(1)日本学生支援機構の第一種私立大と同額 (2)最上級学年に限り1年間の授業料貸与可	●学部在学中で、品行方正、学業優秀、身体強健で本学に入学後、家計支持者の死亡又は天災あるいはその他の事由により学資の支弁が困難になった者。	採用期間:最短修業年限 採用数:若干名
神戸薬科大学同窓子弟奨学生制度	給付	入学年度の入学金の半額	●2親等内の親族(両親か祖父母又は兄弟姉妹)が、本学(神戸女子薬学専門学校、神戸女子薬科大学を含む)を卒業している場合若しくは奨学金を希望する者の入学前より引き続き本学に在学している場合。	在学中1回限り
神戸薬科大学応急援助奨学生制度	給付	学部の半期授業料相当額	●主たる家計支持者の死亡、失業、廃業等により、家計が急変し、本学納付金の支弁が困難である者。	在学中1回限り
神戸薬科大学同窓会奨学生制度	給付	300,000円/年	●人物・学業ともに優秀かつ経済的理由により学業に専念することが困難な者。	学部5、6年生対象 原則各学年3名まで
神戸薬科大学大学院奨学生制度	給付	第一種 年間授業料相当額 第二種 年間授業料相当額	●本学大学院入学試験成績により判定 1年次:2年次以降は支給対象年度の前年に実施する総説講演の発表により判定 ●第二種は外国人留学生対象。	採用期間:最短修業年限 毎年更新手続必要

日本学生支援機構(学部)第一種	貸与	自宅生2・3・4・5.4万円より選択	自宅外生2・3・4・5・6.4万円より選択
日本学生支援機構(学部)第二種	貸与	2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12・14万円より選択	
日本学生支援機構(大学院)第一種	貸与	修士50,000円又は88,000円	博士80,000円又は122,000円
日本学生支援機構(大学院)第二種	貸与	5・8・10・13・15万円より選択	
三木瀧蔵奨学財団	給付	30,000円(1年次生)	
河内奨学財団	給付	40,000円(1年次生)	
村尾育英会	給付	30,000円(4年次生)	
木下記念事業団	給付	50,000円(2年次生以上)	
山口県ひとつく財団	貸与	52,000円(全学年)	
交通遺児育英会	貸与	40,000円、50,000円、60,000円から選択(全学年)	
あしなが育英会	貸与	一般40,000円 特別50,000円(全学年)	
株式会社セディナ 神戸薬科大学学費ローン	借入	借入金額5万円以上、返済期間最長15年(180回)	
国の教育ローン	融資	融資額350万円以内(1人あたり)、返済15年以内(日本政策金融公庫)	

※金額は月額を記載しています。

女子学生寮

学業に集中できる生活環境を希望する女子学生のために、経済的な負担の少ない学生寮をキャンパス内に設置しています。

2018年 如修塾(女子学生寮)が変わります!

充実したキャンパスライフを送れるよう、寮生の意見を積極的に取り入れて、現在リノベーションを行っています。

居室は個室ですが共有スペースもあり、プライベートは守りながらも、寮生活ならではの学年を超えた交流が図れます。

如修塾:居室イメージ



2018年8月竣工予定

2人部屋から1人部屋へ(プライベートルーム化)
※2018年5月現在。イラストは実際とは異なることがあります。

如修塾 平成30(2018)年度データ

部屋数	71室(1人部屋)	寮費(月額)	30,000円	各部屋の備品	ユニットバス・エアコン、ベッド、机、本棚、クローゼット等
定員数	71名	食費(月額)	約29,000円(昼・夕食分)※自炊不可	その他設備	談話室、ミシン・アイロン室、ホール等
入寮費	60,000円	部屋の広さ	約9畳の洋室		

平成31年度入学試験概要(薬学部薬学科 定員 270名)

■公募制推薦入学試験(併願可)(一浪可) 募集人員 ■60名

出願期間	2018年(平成30年)11月1日(木)～11月9日(金)締切日消印有効(11月12日(月)窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は11月12日(月)の1日のみです。
試験日	2018年(平成30年)11月23日(金・祝) 10:00～12:30
試験会場	本学、福岡、広島、高松、名古屋
入学検定料	35,000円
合格者発表日	2018年(平成30年)11月29日(木) 10:00(予定)
入学手続締切日	2018年(平成30年)12月14日(金) 入学金、授業料前期分 2019年(平成31年)3月15日(金) 誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	2019年(平成31年)3月29日(金) 午後5時必着

- 【出願資格】**
薬学を意欲的に勉学する意志を有し、次の1、2、3いずれかの要件を満たすとともに、4、5、6いずれの要件も満たし、在籍する又は卒業した学校の学校長が推薦する者
1. 高等学校又は中等教育学校を2019年(平成31年)3月卒業見込みの者、及び2018年(平成30年)3月に卒業した者
 2. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2018年(平成30年)3月修了した者及び2018年(平成30年)4月以降2019年(平成31年)3月末までに修了又は修了見込みの者
 3. 前号と同等の資格があると本学が認めた者
 4. 高等学校若しくは中等教育学校の後期課程の全体の評定平均値(卒業見込みの者については第3学年1学期又は前期までの評定平均値)が3.0以上の者
 5. 高等学校若しくは中等教育学校の後期課程の数学の評定平均値(卒業見込みの者については第3学年1学期又は前期までの評定平均値)が3.0以上の者
 6. 入学後、たばこを吸わないことを確約できる者

試験教科・試験科目・試験時間等

教科	科目	配点	試験時間
理科	化学基礎・化学	125点	10:00～11:00(60分)
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	100点	11:30～12:30(60分)
調査書	全体の評定平均値5倍の点数化	25点	
		計250点	

各科目の基準点は設けておりません。

■指定校制推薦入学試験 募集人員 ■60名

試験日	2018年(平成30年)11月23日(金・祝) 13:30～
試験会場	本学
合格者発表日	2018年(平成30年)11月29日(木) 10:00(予定)

■大学入試センター試験利用入学試験 募集人員 ■10名

出願期間	2019年(平成31年)1月7日(月)～1月22日(火) 締切日消印有効(1月23日(水)窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は1月23日(水)の1日のみです。
試験日	2019年(平成31年)1月19日(土)・20日(日)
入学検定料	20,000円
合格者発表日	2019年(平成31年)2月9日(土) 10:00(予定)
入学手続締切日	2019年(平成31年)2月18日(月) 入学金 2019年(平成31年)3月8日(金) 授業料前期分 2019年(平成31年)3月15日(金) 誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	2019年(平成31年)3月29日(金) 午後5時必着

試験教科・試験科目等

教科	科目	配点
数学	数学Ⅰ・数学A 必修	100点
	数学Ⅱ・数学B 必修	100点
理科(選択)	化学 物理 いずれか1科目選択 生物	200点
外国語	英語(リスニングテストを含む)必修	200点
		計600点

各科目の基準点は設けておりません。調査書を総合して判定します。個別試験は行いません。
選択科目(化学・物理・生物)については、第1解答科目の得点を2倍にして利用します。
英語については、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計得点を200点満点に圧縮して利用します。
過去の大学入試センター試験の成績は利用しません。

■一般入学試験(前期) 募集人員 ■110名

出願期間	2019年(平成31年)1月7日(月)～1月18日(金) 締切日消印有効(1月21日(月)窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は1月21日(月)の1日のみです。
試験日	2019年(平成31年)2月4日(月) 10:00～16:10
試験会場	本学、福岡、広島、岡山、高松、姫路、大阪(第1・第2)、名古屋、東京
入学検定料	35,000円
合格者発表日	2019年(平成31年)2月9日(土) 10:00(予定)
入学手続締切日	2019年(平成31年)2月15日(金) 入学金 2019年(平成31年)3月8日(金) 授業料前期分 2019年(平成31年)3月15日(金) 誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	2019年(平成31年)3月29日(金) 午後5時必着

試験教科・試験科目・試験時間等

教科	科目	配点	試験時間
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列、ベクトル)	150点	10:00～11:20(80分)
理科	化学基礎・化学	200点	12:30～14:10(100分)
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	150点	14:50～16:10(80分)
		計500点	

数学Aの出題については、「場合の数と確率」、「整数の性質」、「図形の性質」の全範囲とします。各科目の基準点は設けておりません。調査書を総合して判定します。

■一般入学試験(中期) 募集人員 ■20名程度

出願期間	2019年(平成31年)1月7日(月)～1月25日(金) 締切日消印有効(1月28日(月)窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は1月28日(月)の1日のみです。
試験日	2019年(平成31年)2月11日(月・祝) 13:00～16:00
試験会場	本学、大阪、広島
入学検定料	35,000円
合格者発表日	2019年(平成31年)2月19日(火) 10:00(予定)
入学手続締切日	2019年(平成31年)2月25日(月) 入学金 2019年(平成31年)3月8日(金) 授業料前期分 2019年(平成31年)3月15日(金) 誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	2019年(平成31年)3月29日(金) 午後5時必着

試験教科・試験科目・試験時間等

教科	科目	配点	試験時間
数学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列、ベクトル)	150点	13:00～14:00(60分)
理科	化学基礎・化学	200点	14:40～16:00(80分)
		計350点	

数学Aの出題については、「場合の数と確率」、「整数の性質」、「図形の性質」の全範囲とします。各科目の基準点は設けておりません。調査書を総合して判定します。

■一般入学試験(後期) 募集人員 ■10名程度

出願期間	2019年(平成31年)2月20日(水)～2月28日(木) 締切日消印有効(3月1日(金)窓口持参午後5時必着) ※大学窓口持参は3月1日(金)の1日のみです。
試験日	2019年(平成31年)3月8日(金) 13:00～14:00
試験会場	本学
入学検定料	35,000円
合格者発表日	2019年(平成31年)3月13日(水) 10:00(予定)
入学手続締切日	2019年(平成31年)3月19日(火) 入学金、授業料前期分、誓約書、卒業証明書
入学辞退締切日	2019年(平成31年)3月29日(金) 午後5時必着

試験教科・試験科目・試験時間等

教科	科目	配点	試験時間
理科	化学基礎・化学	150点	13:00～14:00(60分)
		計150点	

科目の基準点は設けておりません。調査書を総合して判定します。

過去3年間の入学試験結果

■公募制推薦入学試験

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
30	604(190)	559(178)	134(36)	56(14)
29	617(213)	592(204)	152(51)	72(24)
28	659(228)	622(215)	136(35)	52(21)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		総合250点			化学125点			英語100点		
		最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低
30	受験者	235	152	69	125	70	8	94	62	24
	合格者	235	192	176	125	96	73	94	75	50
29	受験者	209	122	40	109	47	0	98	55	18
	合格者	209	166	146	109	73	41	98	71	46
28	受験者	210	122	50	112	46	4	96	55	20
	合格者	210	164	147	112	70	46	96	72	42

総点のうち25点については、調査書の全体の評定平均値に基づいて算定しています。

■指定校制推薦入学試験

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
30	58(3)	58(3)	58(3)	58(3)
29	61(9)	61(9)	61(9)	61(9)
28	66(3)	66(3)	66(3)	66(3)

■大学入試センター試験利用入学試験

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
30	452(186)	450(186)	124(54)	5(2)
29	573(215)	572(215)	139(40)	11(2)
28	440(159)	439(158)	130(36)	8(3)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		総合600点			数学200点			理科200点			英語200点		
		最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低
30	受験者	564	400	122	195	131	28	200	137	22	190	133	40
	合格者	564	488	458	195	160	124	200	169	130	190	159	126
29	受験者	568	394	119	193	135	25	200	121	30	195	139	45
	合格者	568	493	458	193	167	120	200	157	106	194	169	122
28	受験者	561	388	71	198	126	7	200	128	0	195	134	42
	合格者	561	479	437	198	156	104	200	161	122	192	162	118

■一般入学試験(前期)

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
30	1,075(438)	1,017(408)	320(131)	106(38)
29	1,151(469)	1,118(449)	366(121)	135(45)
28	1,166(447)	1,131(426)	391(132)	109(37)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		総合500点			数学150点			化学200点			英語150点		
		最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低
30	受験者	447	249	50	146	78	0	185	96	22	141	76	15
	合格者	447	318	281	146	105	35	185	120	72	141	93	45
29	受験者	445	296	50	150	113	0	177	95	20	146	88	23
	合格者	445	363	330	150	136	92	177	117	70	146	110	61
28	受験者	452	322	82	150	105	18	195	120	16	148	98	20
	合格者	452	393	360	150	126	84	195	150	100	148	118	75

神戸薬科大学は
学内全面禁煙

本学は2018年度入試から「入学後の非喫煙」を出願資格に採用しています。

本学の地域貢献テーマ「健康サポート」に共感できる皆さんの入学をお待ちしています。

■一般入学試験(中期)

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
30	565(254)	396(176)	45(25)	30(17)
29	565(255)	397(196)	34(16)	19(8)
28	519(213)	385(167)	46(17)	29(9)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		総合350点			数学150点			化学200点		
		最高	平均	最低	最高	平均	最低	最高	平均	最低
30	受験者	316	169	41	150	96	12	166	73	7
	合格者	316	249	228	150	132	99	166	117	84
29	受験者	293	158	39	150	63	7	166	96	13
	合格者	293	241	219	150	107	69	166	135	102
28	受験者	300	172	0	150	88	0	162	83	0
	合格者	300	248	231	150	126	98	162	122	96

■一般入学試験(後期)

1. 出願者数・受験者数・合格者数・入学者数 ()内の数字は男子で内数を示す。

年度	出願者数	受験者数	合格者数	入学者数
30	206(96)	197(90)	17(4)	13(2)
29	303(147)	290(139)	11(5)	9(3)
28	297(156)	274(142)	13(6)	12(6)

2. 受験者、合格者の最高点・平均点・最低点

年度		化学150点		
		最高	平均	最低
30	受験者	127	63	13
	合格者	127	103	93
29	受験者	115	55	4
	合格者	115	105	98
28	受験者	120	55	6
	合格者	120	98	88

■学費等

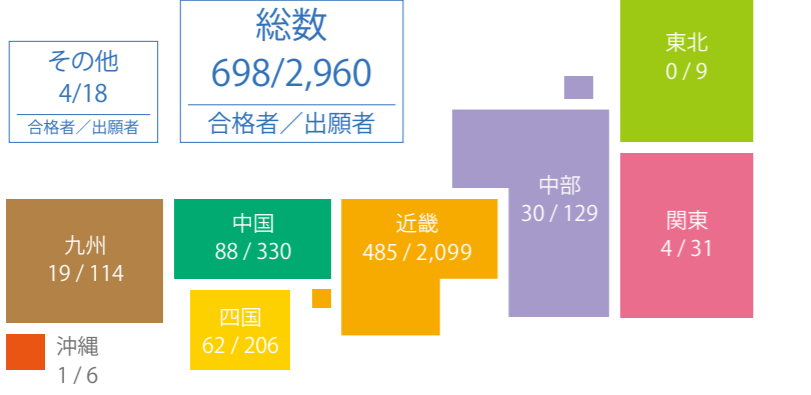
	1年次	摘要	2～6年次
入学金	400,000円	手続時納入	—
授業料	前期分 900,000円	手続時納入 10月に納入	前期分 900,000円
	後期分 900,000円		後期分 900,000円

授業料には、設備維持費を含んでいます。

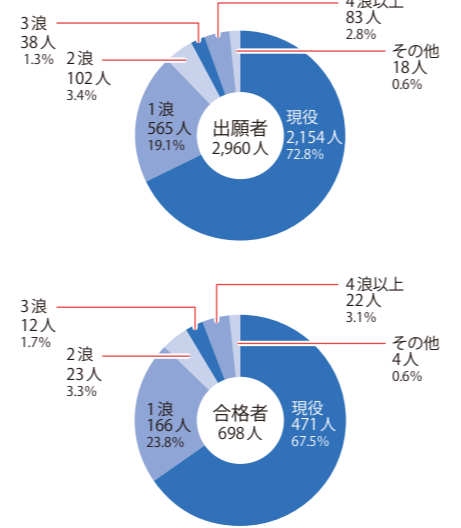
その他、入学後に下記の諸会費が必要です。

地域別合格者/出願者

(指定校推薦入試を含む入試・2018年度実績)



現浪別の構成



都道府県別在学学生出身高校一覧

Table listing high schools from various prefectures that have produced students currently enrolled at the university.

神戸薬科大学オープンキャンパス

OPEN CAMPUS 2018

7/28 [土] 7/29 [日]

8/5 [日]

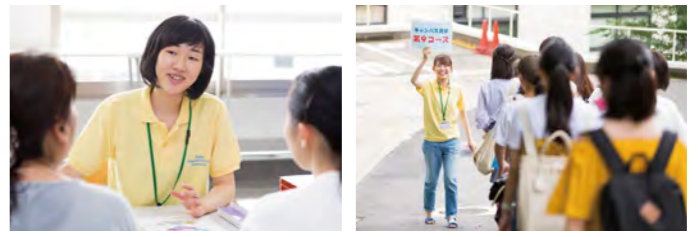
10:00~16:00 ※9:30~随時受付

10/6 [土]

10:00~13:00 ※9:30~随時受付

キャンパス見学、進学説明会、保護者向け大学紹介、入試問題解説、体験実習、相談コーナー

※卒業生からの進学アドバイスを実施します。 ※「相談コーナー」は話しやすい在学生が中心です。



キャンパス見学、進学説明会、保護者向け大学紹介、入試問題解説、相談コーナー



神戸薬科大学の歴史

長い歴史を持つ伝統ある薬学の単科大学

神戸女子薬学専門学校として設立認可を受けて以来、86年にわたって優れた薬剤師、研究者、専門職能人を社会に送り出してきました。

Timeline of the university's history from 1930 to 1977, listing key events and milestones.